

hirosaki

「話題」と「笑顔」を届ける総合情報誌 広報ひろさき

2015
10/1
No.231

ゆるキャラグランプリ2015

日本一のゆるキャラに
なりたい♡



たが丸くん

青森県弘前市 マスコットキャラクター

1日1票、投票してね♡

※詳しくは31ページをご覧ください。

投票期間

11/16

午後6時まで

投票は

ゆるキャラグランプリ

検索

<http://www.yurugp.jp>



特集 弘前市協働によるまちづくり基本条例

話題

現存 12 天守 魅力発信

特集

弘前市協働によるまちづくり
基本条例

市政情報

◆事業所から出るごみの出し方
が変わります
◆ごみ集積ボックス設置事業費
補助金
◆高齢者の公共施設無料利用制
度 ほか

フォトコレ in ひろさき

「地切式」開催
ファッション甲子園 2015
Cross.S ークロスエスー ほか

暮らしの information

イベント、教室など

学生企画コーナー

もっと②♥弘前!!

Health Information

健康の掲示板
外科の休日診療を開始
がん検診を受けましょう

読者のひろば

smile 通信
弘前図書館近着図書紹介
食改さんおすすめレシピ
さらっと一句・川柳



姫路城

(兵庫県姫路市)

■世界文化遺産・国宝
■築城年 慶長 14 年 (1609)



犬山城

(愛知県犬山市)

■国宝
■築城年 天文 6 年 (1537)



松本城

(長野県松本市)

■国宝
■築城年 文禄 2 年 (1593)



彦根城

(滋賀県彦根市)

■国宝
■築城年 慶長 9 年 (1604)



松江城

(島根県松江市)

■国宝
■築城年 慶長 16 年 (1611)



丸岡城

(福井県坂井市)

■重要文化財
■築城年 天正 4 年 (1576)



丸亀城

(香川県丸亀市)

■重要文化財
■築城年 慶長 2 年 (1597)



現存 12 天守 魅力発信

日本の城のうち、江戸時代までに建造された天守閣が現在まで保存されているのはわずか 12 城。

市では、この 12 の現存天守がある自治体が、城の価値や魅力を国内にとどまることなく全世界に発信することを目的に広域連携することを提唱し、その取り組みを進めています。詳しくは、市ホームページ (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/oshirase/jouhou/genzon12tenshu.html>) をご覧ください。
※各 QR コードから、各市のホームページがご覧になれます。

■問い合わせ先 広聴広報課 (☎ 35・1194)



宇和島城

(愛媛県宇和島市)

■重要文化財
■築城年 慶長 6 年 (1601)



松山城

(愛媛県松山市)

■重要文化財
■築城年 慶長 8 年 (1603)



高知城

(高知県高知市)

■重要文化財
■築城年 慶長 8 年 (1603)



弘前城

■重要文化財
■築城年 慶長 16 年 (1611)



弘前城天守曳屋の様子(動画)はこちらから▲



備中松山城

(岡山県高梁市)

■重要文化財
■築城年 天和 3 年 (1683)



特集 弘前市協働による まちづくり 基本条例 ～市民の幸せな暮らしの実現を目指して～

当市における、これからのまちづくりの理念やルールを定める「弘前市協働によるまちづくり基本条例」が4月1日から施行されました。
公募市民など12人で組織する市民検討委員会を設置し、同委員会を中心として十分に議論し、市民等・議会・執行機関の各主体が関わりながら、約2年半の歳月を費やし条例が制定されました。
■問い合わせ先 市民協働政策課（☎40・7108）

弘前市協働によるまち づくり基本条例の前文

「本市は、歴史・文化資源を数多く有するとともに、緑豊かな自然環境に恵まれています。

また、学都として教育も充実し、地域のコミュニティによる活動も根付いているなど、自然との共生を図りながら、地域ならではの文化・生活が営まれてきました。

先人たちが築き上げてきたこの住みよいまちは、今後も時代に応じ、新たなものを取り入れながらしっかりと育て、次代を担う子どもたちへ継承していかなければなりません。

この住みよいまち、『あずましい ふるさと』を笑顔でつないでいくためには、弘前を愛する心を育み、まちづくりの担い手を育成するとともに、協働によるまちづくりを行っていく必要があります。

したがって、市民の主体性を尊重するというまちづくりの基本理念や市民、議会及び執行機関の役割、それらによる協働のあり方を具体化したまちづくりの仕組みなどを明らかにし、その仕組みに基づく継続的な取組により、市民の幸せな暮らしを実現するために、本市のまちづくりの基本とする弘前市協働によるまちづくり基本条例を制定します。」

【解説】前文は、この条例の全体像を簡潔かつ的確に表現するよう配慮し、次の4つの項目について記載されています。
①まちの歴史、文化等
②まちのあるべき姿
③市民の主体性や参加、協働の重要性
④条例を制定する意義や決意

条例制定の背景

当市では、すでに「市民参加型まちづくり1%システム」をはじめ、「町会」や「NPO」、「ボランティア団体」をはじめとするさまざまな「市民活動団体」などが、「地域の課題を解決したい」「地域を活性化したい」といった志と行動によって、市民自身が地域の課題を解決しようとする取り組みが行われており、まちづくりに対する意識が高まっています。

また、国と地方公共団体の役割分担や関係性を見直す地方分権が進み、各地方公共団体は、自らの判断と責任により、地域の実情に沿った行政を展開していくことが大いに期待されています。

少子高齢化や人口減少など、社会環境が大きく変化する中で、さまざまな課題に的確に対応するためには、地域全体を一つの経営体としてとらえ、市民の皆さんと一緒に地域目標や解決すべき課題を定め、その実現に向けて持ちうる資源を生かしながら、取り組んでいく新しい行政運営が求められています。

そうしたことから、市民等、議会および執行機関がお互いに連携協力し、尊重し合いながら、それぞれの役割に応じて継続してまちづくりに取り組んでいくためのしっかりとした理念や、それを具体化した仕組みが必要であると考え、条例の制定に向けて取り組むこととしました。

制定後の取り組み

協働によるまちづくりの第1歩として、市民の皆さんが安心して地域活動やボランティア活動などの公益的な市民活動を行うことができるように、市民活動中の思わぬ事故をサポートする市民活動保険制度を4月から新たに導入しました。また、本条例の趣旨、内容について、市民の皆さんの十分な理解が得られるよう周知徹底に努めていきます。

こういった内容の条例ですか？

条例ができて弘前市はどうなりますか？

この条例で「市民等」とはだれを指しているのですか？

協働のまちづくりとは？

本年度はどのような事業を実施するのですか？

弘前のこれからのまちづくりを市民等、議会、執行機関という3者により協働で動かしていくためのそれぞれの役割やルールを定めています。

この条例は、まちづくりの理念、仕組みなどを定めるものであるため、条例の制定により、直ちにこのまちがどうなるというものではありません。大事なことは、市民等、議会、執行機関それぞれが、この条例の趣旨や内容を意識してまちづくりに取り組むことです。

市民等、議会および執行機関が互いの特性を価値あるものとして大切にしながら、互いの不足している部分を補い、市民の幸せな暮らしを実現するために、それぞれの役割に応じて公共的な活動に取り組むことです。

条例周知事業としてガイドブック、逐条解説書、子ども向け解説書を作製、配布します（一部実施済み）。また、条例推進事業として、この条例に定める各主体が一同に会し、企画立案から関わり、協働により平成28年1月にフォーラムを開催する予定です。

条例の特徴

～弘前らしさ～

学生を主体（担い手）として位置付け

市内外から通う学生の多さは弘前の特性であるとともに、学生自体が若く、各自さまざまな専門分野で学んでいるなど多様な力を秘めています。そうしたことから、積極的にまちづくりに関わって欲しいという期待を込めて市外から通う学生も含めて主体（担い手）として位置付けています。

市民力等を推進する仕組み

「市民参加型まちづくり1%システム」のように、市民自ら構想・立案し、市の補助金を得て、市民自身が地域の活性化や課題解決などを担う状況になってきています。こういった取り組みを特徴としてとらえ、市民力、学生力、地域力といった各主体が有する特有の力を後押しするため、執行機関が講じる措置を定めています。

法務面からの検証を加えた実践的な内容

条例の制定作業において、法務管理の面からの検証を加え、憲法や地方自治法の趣旨を損ねないよう、適用除外規定（この条例の規定をあてはめないケース）を設けるなどし、実践的な内容としています。

協働、住民自治を推進する仕組み

【基本原則】

- 協働によること。
- 市民等は、一人一人が自分や自分たちに関することを自らの責任において取り組む意識を持ち、公共の福祉の増進に向けて、主体的に取り組むこと。

【危機管理体制の確立】

- 議会および執行機関は、市民の生命、身体および財産を守るため、市民等および関係機関と連携し、災害などに対する危機管理体制の確立に努めなければならないものとします。
- 市民は、自らの生命、身体および財産を守るため、日ごろから安全確保に努めるとともに、市民相互の連携・協力体制の充実を図るよう努めるものとします。

【市民力等の推進】

- 執行機関は、市民力、学生力および地域力を高める取り組みを後押しし、主体性の向上を図るため、次に掲げる措置を講じるものとします。
- ①市民力および学生力を発揮して取り組むまちづくりを行うものに対し、その円滑な実施のために必要な援助をするように努めること。
- ②地域活動への協力、さまざまな情報提供等を行う職員を各地域へ配置するなど、地域との情報の共有化を図ること。

【具体的な取り組み】

市民参加型まちづくり1%システム支援事業

この事業は、個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが企画立案し実践するまちづくりに係る経費の一部を支援する、公募型の補助金制度です。
※昨年度の支援事業は57事業。

町会やNPOをはじめとする市民活動団体などが、自らの地域を考え、実践することにより、地域課題の解決や地域の活性化につながる活動を財政支援し、「市民力」による魅力あふれるまちづくりの推進を図るものです。



エリア担当制度

代表的な地域活動の主体である町会活動に、地域を担当する職員（エリア担当職員）を配置し、地域課題の解決に向けて助言や協力、情報提供を行うなど、地域と行政とのパイプ役となって支援しています。

「みんなが主役、みんなのチカラでまちづくり」

- 市民は、まちづくりの主体であることを認識するとともに、市民力の向上に努め、地域において安全安心に暮らしていけるように自らがその環境づくりに取り組むよう努めること。
- 学生は、特性を生かした新鮮味のある提案、実践をするなど、学生力を発揮するよう努めること。
- 子どもは、まちづくりに参加する権利、およびまちの愛着心、主体的に考える力を育む機会を与えられる権利を有するとともに、まちづくりに関わり、経験を積むこと。

まちづくりを進めていく上で、「協働」「住民自治」「情報共有」「参加・環境づくり」の4つを基本原則として定めています。

まちづくりを担う主体は、個々人を指す「市民」「学生」「子ども」、組織や団体、合議制の機関を指す「コミュニティ（町会やNPOなど）」「事業者」「議会」「執行機関」の7つとし、これら各主体のまちづくりにおける役割について定めています。

- 地域コミュニティ（町会など）は、担い手の育成に努め、その組織、活動の充実を図り、それらを継承していくこと。
- テーマコミュニティ（NPO など）は、団体相互の連携に配慮するとともに、専門性を生かした取り組みをすること。
- 事業者は、まちづくりの重要な担い手として、一層の社会貢献に努めるとともに、安心して暮らせるまちをつくる役割を担うこと。また、従業員がまちづくりに参加しやすい環境づくりに配慮すること。

市民等の役割

議会の役割

- 議会は、審議・議決機関としての機能を果たすとともに、法令等に基づき行うことができる行為を有効に活用すること。また、市民等に対して、議会の活動内容に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすこと。
- 議員は、まち全体の発展を考え、そのための活動をする。また、政策の提案および議案の提出を行うことや、議案への賛否を明らかにし、その理由を説明すること。
- 議会事務局の職員は、議会の役割が全うされるよう全力を挙げて職務を遂行する役割を担うものとする。

執行機関の役割

- 市民の生命、身体および財産を守るとともに、福祉の向上を図ること。
- 法令、条例等を遵守し、およびこの条例の基本理念等を十分に認識し誠実公正に事務を管理し、および執行すること。
- 市民等のまちづくりを支援すること。
- 市民にとって分かりやすい組織とすること。
- 執行機関の職員は、まちづくりにおいて、執行機関の方針、この条例の基本理念等を十分に認識し、忠実かつ着実に職務を遂行するとともに、市民の立場に立って、懇切丁寧に職務を遂行する役割を担うものとする。

条例の制定に至るまでの経過・取り組み

弘前市協働によるまちづくり基本条例は、平成24年6月の市民検討委員会の設置から検討が始まり、同市民検討委員会での審議を中心に、庁内プロジェクトチームでの会議、議会への報告や議会・市民・庁内からの意見聴取手続き、そして、議会の審議を経て制定されました。

■平成24年6月18日

学識経験者や各種団体の代表者、公募市民など12人による検討委員会では、条例に盛り込むべき項目やその内容等について、検討しました。

■平成25年7月24日

検討委員会では、第23回会議までの審議結果を自治基本条例に関する事項（答申）中間報告書としてまとめ、市長へ提出しました。

■平成25年10月～12月

幅広い市民の声を条例の案作りに反映させるため、「中間報告書」を市長に提出した後、学生やコミュニティ、事業者など各主体から中間報告書に対する意見聴取を行いました。

■平成26年9月2日

検討委員会における33回にわたる会議を経て取りまとめた答申を市長に提出しました。

情報共有の仕組み

【基本原則】

議会および執行機関は、市民等の知る権利を補償するとともに、市民参加を促進するため、積極的に情報公開および情報提供を行い、全ての主体がまちづくりの情報を共有できるように努めなければならないこと。

【説明責任】

議会および執行機関は、行政運営の透明性の向上を図るため、各種計画、財政、条例等の内容および決定に至る過程について、市民に理解されるように分かりやすく説明しなければならないものとします。

【情報公開】

議会および執行機関は、説明責任を全うするとともに、他の主体との信頼関係を深めるため、別に定めるところにより、その保有する情報の一層の公開を図るものとします。

【情報提供】

議会および執行機関は、情報提供をするに当たり、新しい媒体の活用を検討する姿勢を継続するとともに、分かりやすく、かつ、効果的な方法および内容で行わなければならないものとします。

【情報共有】

議会および執行機関は、市民等と情報共有を図るため、市以外の者から収集した公益的な情報を広く市民等に提供するものとします。

参加・環境づくりの仕組み

【基本原則】

- 市民等は、それぞれの環境に応じ、主体的にまちづくりに参加するように努めること。
- 議会および執行機関は、まちづくりに参加する機会を設けるとともに、それに参加しやすい環境づくりに努めること。
- 執行機関は、必要に応じ、市民等が主体的にまちづくりに参加するための支援を行うこと。

【市の総合計画策定、事業評価等への市民参加】

執行機関は、総合計画の策定、政策や施策等の評価に当たっては、市民参加を求めるものとします。

【意見聴取手続】

執行機関は、重要な施策を決定するに当たっては、その過程において広く市民の意見を聴取し、その結果を公表します。

【市の附属機関への参加】

執行機関は、附属機関の委員を選定するに当たっては、市民参加と公平性に配慮しながら、広く適任者を選任するものとします。

■平成26年10月～12月

検討委員会の答申を踏まえ、条例素案の一部を修正した条例素案（改訂版）に対する意見聴取を実施。
○議員全員協議会での意見聴取（6件）／パブリックコメントの実施（12件）／庁内意見照会（5件）

■平成27年3月19日

市議会で条例案が可決。

■平成27年4月1日

弘前市協働によるまちづくり基本条例が施行。

事業者の皆さんへ

事業所から出るごみの出し方が変わります

当市のごみ排出量は全国および県内に比べて非常に多い状況が続いており、その要因の一つとして、事業所から出る燃やせるごみに、リサイクル可能な段ボールや新聞などの古紙類が大量に混ざっていることが挙げられます。

ごみの減量化とリサイクルを促進するため、このたび、焼却施設におけるリサイクル可能な古紙類の受入制限を実施します。

弘前地区環境整備センター（町田字筒井）および南部清掃工場（小金崎字川原田）では、平成28年4月以降、定期的に展開検査を実施し、リサイクル可能な古紙類が大量に混入している場合には、排出事業者などに指導を行っていく予定です。

▽受入制限の実施時期 平成28年4月1日～

※それまでの期間は移行期間として、周知のため、事業所訪問などを実施する予定。

▽受入制限の対象 段ボール、新聞（チラシ）、雑誌、OA紙、雑紙などのリサイクル可能な古紙類（シュレッ

ダーごみや汚れのあるものは対象外）

▽リサイクル可能な古紙類の搬入先

排出事業者や排出事業者から委託を受けた収集・運搬業者が古紙回収事業者へ搬入することになります。

県が設置している古紙リサイクルセンターや県が進めている古紙類回収ネットワーク「オフィス町内会」では、リサイクル可能な古紙類を無料で回収しています。詳しくは、県ホームページ〈(http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/kosirisaikuru-setti.html) または (http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/aomori-office-chonaikai-00.html)〉をご覧ください。

■問い合わせ先 環境管理課環境事業所資源循環係（☎35・1130）



▲リサイクル可能な古紙類が大量に混ざっている事業系ごみ

申請受け付けを再開します

ごみ集積ボックス設置事業費補助金の申請受け付け

市では、カラスなどのごみ集積所での食い荒らし対策として、ごみ集積ボックスを新たに設置する町会などを対象に、設置費用の一部を補助します。

▽対象者 ごみ集積所を設置・管理する町内会や集合住宅所有者など

▽補助対象経費 ごみ集積ボックスの購入費または、自らごみ集積ボックスを作製する場合の材料費

▽補助金額 1基につき補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

▽応募期間 10月1日～平成28年1月29日の午

前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

▽その他 補助金の交付額が予算枠を超えた場合、応募期間中でも申請を締め切ります。

■問い合わせ先 環境管理課環境事業所資源循環係（☎35・1130）



たか丸くんの ごみ減量速報

チラシやカタログなどのポストに勝手に入ってくる要らないダイレクトメールは送るのをやめてもらい、開封してしまった場合は「燃やせるごみ」ではなく「雑誌・雑がみ」の日にごみに出してね！



弘前市の燃やせるごみの総排出量

今年 7 月のごみ排出量 5,919t

1人1日当たりのごみ排出量（4月～7月の累計から換算）	今年	1,079g
	昨年	1,142g
	差	-63g

（家庭系・事業系を合計した数値。資源化ごみなどは除く。）

■問い合わせ先 環境管理課環境事業所（町田字筒井、☎35・1130）

617t減!!
（昨年同月比）

より良い学び場を
考えましょう

教育環境に関する第3回地域意見交換会開催

市では、8月に、次代を担う子どもたちの教育環境に関する「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定しました。

この基本方針に基づき、それぞれの中学校区における課題と解決に向けて具体的な方向性をまとめた「各中学校区の検討課題と対策案」を併せて作成しましたので、市内16中学校区でこの検討課題と対策案の説明と意見交換を行います。

開催日	会 場	対象中学校区（小学校区）
10月23日（金）	東中学校（末広3丁目）体育館	東中学校区（福村小／和徳小の一部／東小）
26日（月）	常盤野中学校（常盤野字湯の沢）ランチルーム	常盤野中学校区（常盤野小）
28日（水）	第四中学校（樹木5丁目）体育館	第四中学校区（小沢小／青柳小／朝陽小／桔梗野小）
29日（木）	第三中学校（豊原1丁目）体育館	第三中学校区（文京小／大成小／第三大成小）
30日（金）	南中学校（原ヶ平字山中）体育館	南中学校区（文京小の一部／松原小／千年小／大和沢小）
11月 2日（月）	第一中学校（和徳町）大会議室	第一中学校区（城東小／和徳小／時敏小／北小）

※時間は各会場とも午後6時半～8時。

意見や提案を
お寄せください

新市建設計画の改訂（案）へのパブリックコメントを募集します

東日本大震災後の合併自治体の実情を踏まえ、合併後のまちづくりを推進するための財源となる合併特例債の発行期間を延長する法改正が行われました。これに伴い、当市では引き続き合併特例債を活用した事業を実施するため、その基礎となる「新市建設計画」の計画期間を延長するほか、法改正の趣旨に沿った公的施設の整備のため計画の改訂を行っています。

このたび、改訂（案）がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▽募集期間 10月1日～15日（必着）

▽計画改訂（案）の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日を除く） ひろさき未来戦略研究センター（市役所3階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

▽対象

①市内に住所を有する人／②市内に事務所などを有する人または団体など／③市内に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人、または寄付を行う人／⑥本改訂（案）に利害関係

を有する人

▽提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ、「新市建設計画改訂（案）への意見」など）を記入の上、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒036・8551、上白銀町1の1、ひろさき未来戦略研究センターあて

②ひろさき未来戦略研究センターへ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…35・7956

④Eメール…hif@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんので、ご注意を。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画改訂の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 ひろさき未来戦略研究センター（☎40・7021）

65 歳以上の市民
の皆さんへ

高齢者の公共施設無料利用制度

65 歳以上の市民は、市の公共施設を無料で使用できます。対象の施設は市内にある 41 施設です（下表参照）。ぜひご利用ください。

【使用時に持参するもの】

○保険証や免許証など、年齢や住所を確認できるもの（コピーでも可）を持参し、施設の窓口に提示を。窓口で対象者かどうかを確認し、無料とします。

【年齢・住所を証明するものを持参しないと…】

入館・入園と同時に使用料などを支払う必要がある

施設では、原則として有料となりますのでご注意ください。

【団体での使用】

交流センターなどの有料の部屋を、65 歳以上の市民と 65 歳未満の市民・市外の人と一緒に使用する場合は、65 歳以上の市民が半数以上であれば無料となります（一部対象とならない部屋あり）。

■問い合わせ先 介護福祉課（☎ 40・7114）

※各施設の詳細については、それぞれの施設に直接お問い合わせください。

65 歳以上の市民の使用料無料対象施設一覧		
施設名	住所	電話番号
宮川交流センター	堅田 2 丁目	36・2611
清水交流センター	大開 2 丁目	87・6611
ワークトーク弘前	清野袋 3 丁目	38・3711
サンライフ弘前	豊田 1 丁目	27・2811
千年交流センター	原ヶ平 5 丁目	87・5519
町田地区ふれあいセンター	町田 1 丁目	32・8980
三省地区交流センター	三世寺字鳴瀬	95・3760
北辰学区高杉ふれあいセンター	独狐字山辺	95・3601
裾野地区体育文化交流センター	十面沢字轡	99・7072
新和地区体育文化交流センター	種市字木幡	72・0055
鷹ヶ丘老人福祉センター	西茂森 1 丁目	32・7260
老人福祉センター祥風園	石川字大仏	92・3510
老人福祉センター瑞風園	高杉字神原	95・3535
城西老人福祉センター	城西 4 丁目	38・0858
石川東老人福祉センター	薬師堂字熊本	92・4181
生きがいセンター	南袋町	38・0848
※1 弘前城（本丸、北の郭）	下白銀町	33・8739
弘前城植物園	下白銀町	33・8733
藤田記念庭園	上白銀町	37・5525
中央公民館（プラネタリウム）	下白銀町	33・6561
郷土文学館	下白銀町	37・5505
博物館	下白銀町	35・0700
克雪トレーニングセンター（トレーニング室）	豊田 2 丁目	27・3274
運動公園陸上競技場	豊田 2 丁目	27・6411

匠の技を伝え続け
ていくために

弘前マイスターを募集します

市では、地域産業を支える優れた技能・技術の継承と人材育成を目的に「弘前マイスター制度」を制定しています。サービス業、製造業、建設業・農林漁業といったさまざまな分野を対象として、その産業を長年支え、特に優れた技能・技術を有する人の応募をお待ちしています。なお、他薦にてご応募ください。

▽**応募資格** 市内に 5 年以上在住、または在勤する現

役の技能・技術者で、対象職業に 20 年以上の従事経験を有する卓越した技能・技術者

▽**募集期間** 11 月 13 日（金）まで

※制度の概要および認定申込書は、市のホームページからダウンロードできます。

■**問い合わせ先** 商工政策課物産振興室（☎ 35・1135）

内容を確認の上、
ご利用ください

重度医療の受給者証（決定通知書）が新しくなります



【重度医療とは？】

弘前市重度心身障害者医療費助成制度（通称「重度医療」）では、重度の障がい者が健康保険証を使って医療機関を受診した場合、入院・外来を問わず医療費を助成します。

▽**対象** 障害者手帳取得時または、障害等級変更時に 65 歳未満の人（平成 16 年 9 月 30 日以前に手帳を取得している場合は、それ以前に重度医療の資格を有する人）で、次の①～③のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳 1、2 級および内部障害 3 級（免疫機能障害・肝臓機能障害を除く）

②愛護手帳（療育手帳）A

③精神障害者保健福祉手帳 1 級

▽**支給の制限** 上記対象者であっても、所得や保険の種類によって制限があります。次の場合は医療費が助成されません。

①一定所得以上の人、または 65 歳以上の人で市民税課税世帯に属する人／② 65 歳以上で後期高齢者医療制度未加入の人

■**問い合わせ先** 福祉政策課医療助成係（☎ 40・7036）

不明な点などは
問い合わせを

「認知症かな？」と思ったら、まずは相談を

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きの悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態を指します。認知症を引き起こす病気のうち、最も一般的なのは、脳の神経細胞がゆっくり死んで脳が委縮する変性疾患と呼ばれる病気で、アルツハイマー病、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症などがあります。

続いて多いのが、脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その結果その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう脳血管性認知症です。

認知症を疑うような行動や体調の変化に気付いたら、かかりつけ医や認知症疾患医療センターなどの専門の医療機関を受診しましょう。

弘前愛成会病院認知症疾患医療センターでは、「①認知症に関する相談対応」「②認知症の早期診断・鑑別」「③認知症やその合併症の治療」「④認知症に関する研修」を行っています。受診の相談はもちろん、認

知症に関する心配事などの相談にも無料で対応しています。また、認知症の介護に関する相談は、介護福祉課や各地区の地域包括支援センターで行っていますので、気軽にご利用ください。

市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーター養成講座を希望する市内在住の 10 人以上のグループや事業所に、認知症サポーター養成講座の講師役となるキャラバン・メイトを無料で派遣します。

■**問い合わせ先** 認知症サポーター養成講座および認知症に関する相談、各地区の地域包括支援センターの連絡先について…介護福祉課地域支援係（☎ 40・7072）／弘前愛成会病院認知症疾患医療センターの相談について…弘前愛成会病院認知症疾患医療センター（☎フリーダイヤル 0120・085・255、☎兼ファクス 35・6464、受付時間は平日の午前 9 時～午後 5 時〈年末年始を除く〉）

ようこそ！ヒロハクへ～館長の博物館レポート③～

博物館のイベント参加のすゝめ

第1回、第2回は館蔵品の紹介でしたが、今回は趣向を変えて博物館のイベントについてお伝えします。

皆さん、博物館のギャラリートークに参加したことはありますか？ギャラリートークとは、全国の多くの博物館で開催されている、博物館職員の作品解説を聞きながら一緒に館内を巡るイベントです。

市立博物館でも、特別企画展開催期間中の毎週日曜日に行っており、今年の特別企画展「浮世絵の美」でも毎週多くの人に参加しました。現在は主に2人の学芸員が交代で担当していますが、2人とも話のスタイルが違うので、来場した皆さんはそれぞれ楽しんでいるようです。ギャラリートークでは、楽しい話で皆さんに笑ってもらいますし、質問に対して答えてもらったりもします。参加者の皆さんと学芸員とのコラボレーションで楽しい雰囲気を作り出すよう心掛けていますので、「博物館ではおしゃべりをしてはいけない」なんてステレオタイプなことは言いませんよ。

最近うれしく思っていることは、ギャラリートークを開催するたびに来館するリピーターが増えてきたことです。中には、同じ企画展開催中に毎回参加する人もいました。また、別のイベントとして、今年の8月15日には「夏休み親子ナイトミュージアム探検」を、継続的なイベントとしては、「館長の楽しい歴史

講座」なども開催しています。

さて、博物館が近年このようなイベントに力を入れているのは、「博物館って楽しい」と思ってもらえることが、「弘前が好き」につながると信じているからです。手始めにイベントを楽しんで博物館のファンになってもらい、いろんな企画展を見てくれるようになれば、今まで知らなかった弘前に出会えるはずですよ。それが新たな弘前の魅力発見につながり、もっと好きになってくれればいいなと思っているわけです。

「静かにしなければ怒られるので行きづらい」と足が遠のいている人、「弘前のことをもっと知りたい」と思っている人にこそ、ぜひ博物館のイベントに参加してもらい、まずは博物館のファンになってくれればと思います。

■問い合わせ先 市立博物館 ☎ 35・0700



市民活動を
FMラジオで
発信!!

「つなげよう！市民のチカラ！」放送中です

●自治組織／千年天王台町会

自主防災組織の立ち上げや町会のロゴマークの制定、トレードキャラクターを募集するなど、新しい発想と具現性を持って積極的な町会運営を展開しています。人口減少という現実には強い危機感を持ち、町会が自治の担い手として存在し続けていくためにも、町会加入の促進と地域の人的資源の継承にも力を入れています。あの手この手、品を変えながら35年間毎年開催している夏祭りをはじめ、人が集まって、より豊かに皆さんと対話しながらコミュニケーションをとるということを大切に、前向きに活動しています。



千年天王台町会長の西川聡さん（右）

FM アップルウェーブ（78.8MHz）の日曜午後5時からの生放送番組「わがまま WAVE It's Cool」内で、町会やNPOをはじめとする市民活動の実践者が生出演し、活動の魅力を発信するコーナーです。毎月第4日曜日、午後5時10分頃から放送されますので、ぜひお聞きください。



弘前のいろいろなことについてのクイズだよ。答えはどこかのページに隠れているから探してね！

【質問】

弘前城天守を持ち上げて別の場所に移動させる曳屋（ひきや）。この曳屋を一目見ようと、最近、外国人も弘前に多く訪れているけど、英語で弘前城はなんというかな？

- ① Hirosaki temple
- ② Hirosaki shrine
- ③ Hirosaki castle



フォトコレinひろさき

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

「地切式」開催



8月16日に、曳屋（ひきや）工事のため、天守を天守台から切り離す地切式が弘前公園で開催されました。世紀の瞬間を見ようと、市民や観光客など、多くの人々が訪れました。

平成27年度総合防災訓練



8月19日に運動公園（豊田2丁目）で実施された防災訓練では、行政や地域の関係機関・住民らが参加し、真剣な面持ちで緊急の災害に備えた訓練を行っていました。

ファッション甲子園2015



8月23日に、市民会館（下白銀町）でファッション甲子園の最終審査が行われ、全35チームの中から、見事、女子美術大学付属高校（東京都）が優勝しました。

オリジナルナンバープレート交付



原動機付自転車用オリジナルナンバープレートの交付が9月1日から市役所本庁舎および各支所でも始まり、初日には多くの市民が市役所を訪れ、交付を受けていました。

第32回 レッツウォークお山参詣



9月12日、五穀豊穡（ほうじょう）・家内安全を願って、伝統行事のお山参詣が行われました。登山囃子（ばやし）に合わせ、「サイギサイギ」の掛け声で岩木山神社を目指しました。

Cross.S ークロスエスー



9月12日・13日に、音楽と食とクラフトを楽しむイベントが吉野町緑地公園をメイン会場に開催され、吉井酒造レンガ倉庫では、ワークショップなども行われました。

ARで動画を見よう！

AR動画の視聴方法…①App StoreもしくはGoogle Playで無料アプリ「COCOAR」を検索しダウンロード／②アプリを起動し、ARマークのついた写真にかざす。写真を認識すると動画が流れます。
※AR（拡張現実）…写真などに、デジタル合成などによって作られた情報を付加し、人間の現実認識を強化する技術／アプリのダウンロードや動画視聴には別途通信料がかかります／ARの有効期間は発行から3カ月です。



イベント

弘前城植物園の散策ガイド

みどりの協会の樹木医や緑の相談員が、見ごろの花や樹木を説明しながら、楽しく園内をガイドします。
▽とき 10月3日・12日の午前10時～11時
▽集合場所 弘前城植物園南案内所
▽参加料 無料（入園料は必要）
📍市みどりの協会（☎ 33・8733）

サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に、無料で開催します。
▽日程・会場 【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】
〇わくわく☆こどもプラネ（子ども

緑の相談所

10月の催し

【展示会】
●木の実草の実展 7日～12日
●青森県おもと名品展 15日～18日（初日は正午から、最終日は午後3時まで）
●弘前盆栽研究会作品展 19日～22日（最終日は午後3時まで）
●弘前城盆栽会盆栽展 23日～28日（最終日は午後3時半まで）
●津軽さつき愛好会秋季展示会 30日～11月3日（最終日は午後3時半まで）
【講習会など】
●秋植え球根の植付けと管理 3日、午後1時半～3時半
●シャコバサボテンの管理 10日、午後1時半～3時半
●訪問相談 3日・24日
※市内を対象とした庭木の出張相談です（無料）。電話で申し込みを。
【弘前城植物園…今月見られる花】
シュウメイギク、ホトトギス、キク、フジバカマなど
📍緑の相談所（☎ 33・8737）

向けのプラネタリウム投影）10月3日・10日・17日・24日・31日の午前10時半～11時／中央公民館（☎ 33・6561）
【弘前図書館（下白銀町）】
〇おたのしみおはなし会と図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検。対象は小学校1年生～3年生）10月3日の午前11時～正午／弘前図書館（☎ 32・3794）
【市立博物館（下白銀町）】
〇親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）10月10日・17日・24日・31日の午前9時半～正午／市立博物館（☎ 35・0700）
【市立郷土文学館（下白銀町）】
〇親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）10月3日・10日・17日・24日・31日の午前10時～正午／市立郷土文学館（☎ 37・5505）
📍各会場へ。

鳴海要記念陶房館 ギャラリーの催し

◎舞踏家 雪雄子の軌跡展
▽とき 10月9日～10月18日の午前9時～午後4時
▽ところ 鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）
▽内容 活動の記録、写真や衣装などの展示
▽休館日 毎週火曜日
📍鳴海要記念陶房館（☎ 82・2902）

市立博物館企画展

【～りんごに魅せられて～ 小柳吉次展】
りんごの花の新作20点を中心に、水彩の植物画、油絵両方の魅力を紹介します。
▽開催期間 10月10日～12月6日、午前9時半～午後4時半
▽観覧料 一般280（210）円／高校・大学生140（100）円／小・中学生80（40）円
※（ ）内は20人以上の団体料金。
また、65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生、

ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を証明できるものの提示を。
▽休館日 10月19日、11月16日
【ギャラリートーク】
▽とき 10月10日、11月15日の午前11時～
▽ところ 市立博物館展示室
▽講師 小柳吉次さん
▽聴講料 無料（観覧料は必要）
📍市立博物館（下白銀町、☎ 35・0700）

ジムニー・トライアルレース 観戦＆同乗体験

特設オフロードコースで、トライアルレースを行います。レース観戦のほか、プロドライバーが同乗し、体験走行もできます。
▽とき 10月11日、レース開始＝午前10時～、午後1時～／体験走行＝午前11時～、午後2時～
▽ところ 岩木スカイラインゲート前（常盤野字黒森）
📍岩木山観光協会（☎ 83・3000）

地域未来創生塾@中央公民館

【人口減少を克服する持続可能な地域づくり】
人口減少に伴うさまざまな地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを考えるワークショップです。
▽とき 10月14日～平成28年2月24日の第2・第4水曜日、午後6時半～8時（全10回）
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）第3会議室
▽対象 高校生以上の市民＝50人
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
▽その他 6回以上参加した人には、修了証を交付します。
📍中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、✉ chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）、弘前大学地域未来創生センター（☎ 39・3198、平日の午前10時15分～午後3時）

津軽の名人・達人 ふれあいまつり

生涯学習の指導者や地域の伝統文化・技術などの技能者である「津軽の名人・達人」が技能発表、作品の展示・実演を披露します。
▽日程・内容
〇展示・体験イベント 10月17日・18日の午前10時～午後4時
〇講演イベント 10月17日の午後2時～4時、10月18日の午前10時～正午
〇ステージ（技能発表）イベント 10月18日の午後1時～4時
▽ところ ヒロロスクエア（駅前町）3階イベントスペース
📍津軽広域連合（☎ 31・1201）

縄文遺跡群世界遺産 登録推進フォーラム

▽とき 10月17日の午前10時～午後5時、10月18日の午前10時～午後3時
▽ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）
▽内容 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けての縄文文化の価値や魅力の紹介や出土遺物の公開など
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
📍縄文遺跡群世界遺産登録推進本部事務局（県教育庁文化財保護課内、☎青森017・734・9922）

こどもの森 10月の行事

◎月例登山「紅葉とキノコ ライオン岩登山」
▽とき 10月18日（日）、午前9時半～午後2時半（雨天決行）
▽参加料 無料
▽持ち物 昼食、飲み物、替えの下着・靴下、雨具、タオル
▽申込締め切り 10月17日
◎木の実・草の実展
▽とき 10月4日～25日
▽観覧料 無料
～共通事項～

▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内）
📍こどもの森ビジターセンター（☎ 88・3923）／市みどりの協会（☎ 33・8733）

青森県立弘前中央高校講堂の 1／400 模型をつくろう！

模型作りを通して、前川建築に触れてみませんか。
▽とき 10月25日（日）午後1時～3時
▽ところ 木村産業研究所（在府町）2階
※駐車場はありませんので自家用車での来場はご遠慮ください。
▽内容 県立弘前中央高校講堂の400分の1の模型作り
▽講師 仲邑孔一さん（建築家）
▽定員 30人
▽参加料 一般＝3,500円／高校生＝3,000円（模型代などとして、当日徴収）
📍10月19日までに、前川國男の建物を大切にする会（代表・葛西さん、☎兼📠 33・3260、✉ info@maekawanokai.com）へ。

弘前りんごをタルトタタンで

京都の名店「ラ・ヴァチュール」のオーナーから、タルトタタンの作り方やタルトタタンにまつわる素敵なお話が聞けます。
▽とき 10月31日、11月1日の午後4時～6時
▽ところ 藤田記念庭園（上白銀町）
▽定員 各日20人（先着順）
▽参加料 2,000円（タルトタタン・ドリンク代含む）
📍10月5日から、電話またはファクス（氏名・電話番号を記入）で、弘前観光コンベンション協会（☎ 35・3131、📠 35・3132）へ。



弥生いこいの広場の催し

◎工作教室
▽とき 10月10日（土）午前10時～
▽内容 傘袋の飛行機作り
▽参加料 無料
※材料がなくなり次第終了。事前の申し込みは不要。
◎The 角切り
▽とき 10月16日（金）午後1時半～
▽内容 ホンシュウジカの角切り見学
▽参加料 無料（動物広場入場料は必要）
～共通事項～
▽ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）
📍弥生いこいの広場（☎ 96・2117）

弘前図書館

10月の催し

◎おたのしみおはなし会
▽とき 3日の午前11時～11時半、10日・24日の午後2時～2時半
▽内容 「たべもの」をテーマとした、絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、エブロンシアター、などなど
▽対象 おおむね4歳～小学校低学年の児童
◎ヨンちゃんのおたのしみおはなし会
▽とき 10月17日（土）、午前11時～11時半
▽内容 市国際交流員の崔永先（チェ・ヨンソン）さんによる韓国の話やクイズ
▽対象 おおむね4歳～小学校中学年の幼児・児童
～共通事項～
▽ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
📍弘前図書館（☎ 32・3794）

津軽ぬりもの市

▽とき 10月9日～11日、午前9時半～午後5時（11日は午後4時まで）
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階大会議室
▽内容 展示販売会／職人によるワークショップ／洋風甘味処でコーヒーやお茶の振る舞い（無料）／お楽しみ抽選会
📍青森県漆器協同組合連合会（☎ 35・3629）

ワダエミ講演会「世界で仕事をするということ」

衣装デザイナーとして世界で活躍するワダエミさんが、世界の最先端で仕事をするということについて語ります。後半では市内の高校生からの質問に答えます。
▽とき 10月18日（日）、午後2時（開場は午後1時半）
▽ところ 弘前市民会館（下白銀町）大ホール
▽聞き手 いしだ壱成さん（俳優）
▽定員 1,000人
▽入場料 1,000円（中学生以下は無料）
📍めん房たけや（☎ 36・8938、午後3時～）

 教室・講座

実践フランス語講座

▽とき 10月6日～12月1日の

毎週火曜日（11月3日を除く）、午後7時～8時20分（全8回）
▽ところ 市民文化交流館多世代交流室A（駅前町、ヒロロ3階）
▽講師 松山和子さん（弘前大学非常勤講師）
▽定員 12人
▽受講料 一般＝5,000円／学生＝3,500円
📍電話かファクス（住所・氏名・電話番号を記入）で青森県日仏協会弘前支部事務局（石井さん、☎兼📠 34・0795）へ。

チャイルドラインボランティア養成講座

18歳までの子どもの悩みを電話で聴く、受け手ボランティア養成講座第2回目の参加者を募集します（全10回）。
▽とき 10月8日 午後6時半～8時半
▽ところ 弘前学院大学（稔町）1号館2階218号室
▽対象 18歳以上の人
▽受講料 1回につき1,000円（学生は300円）
※3回目以降の日程などは問い合わせを。
📍チャイルドライン弘前事務局（伊丹〈いたみ〉さん、☎携帯090・3129・4581）

サンモードスクールオブデザイン無料公開講座

▽とき 10月8日・9日の午後1時半～4時
▽ところ サンモードスクールオブ

デザイン（下白銀町）
▽内容 洋裁コース（服の作り方、サイズ直しなど）、バッグコース（不用になった服をバッグにリメイク）、アクセサリコース（不用になったアクセサリをリメイク）、プライダル小物コース（ドレス、パールなどをコーディネート）
▽対象 市民＝10人（先着順）
▽受講料 無料（材料は各自用意を）
📍10月7日までに、サンモードスクールオブデザイン（☎ 32・0129）へ。

市民ボランティアによるパソコン講座

【はじめてのパソコン講座】
▽とき 10月15日・22日・29日の午前10時～午後3時
※3日間で1セットの講座です。
▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）
▽内容 パソコンの基本操作、文字入力
▽対象 パソコン初心者の市民＝30人（先着順）
▽参加料 無料
▽持ち物 筆記用具、昼食
📍10月4日から、学習情報館（総合学習センター内、☎ 26・4800、午前8時半～午後5時）へ。

第6回北の文脈文学講座「陸羯南の生涯2」

▽とき 10月17日（土） 午後2時～3時
▽ところ 市立郷土文学館（下白銀町）



科学フェスティバル in プラザ棟

Mr. マサックをはじめとする「まちかど科学館（仮称）プロジェクト会」の講師陣による楽しい科学体験です。
▽とき 10月25日（日）、午前9時半～午後3時半
▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▽内容 実験・工作ブース（空き缶分別 マサックの電磁誘導実験、液体窒素で遊ぼう！～超低温の世界～、ミニペットボトルロケットを作って遊ぼうなど）／ステージ（エコマジック〈午前10時半～、午後1時～〉、あっと音（おど

ろくでショー！〈午前11時半～、午後2時～〉）
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
【無料シャトルバス運行】
▽区間 弘前駅城東口～弘前市役所～会場
※詳しくは生涯学習課（☎ 82・1641）へ。
📍弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎ 36・3388、午前9時～午後4時）へ。
※月曜日は休館日です（月曜日が祝日の場合は、翌日が休館日）。10月4日も臨時休館します。

▽講師 館田勝弘さん（企画研究専門官）
▽受講料 無料（ただし、観覧料〈高校生以上＝100円／小・中学生＝50円〉が必要）
※事前の申し込みは不要。
📍市立郷土文学館（☎ 37・5505）
※あおり県民カレッジの単位認定講座です。

子ども天文クラブ公開講座

～はじめての小型望遠鏡から宇宙望遠鏡まで～
▽とき 10月17日（土） 午後7時～9時
▽ところ 星と森のロマントピア天文台「銀河」（水木在家字桜井）
※現地集合・現地解散。
▽内容 双眼鏡や小型望遠鏡の正しい使い方を学習／天文台の望遠鏡を使った解説／神話に登場する秋の星座について解説を交えながら紹介
▽講師 鶴見弥生さん（みちのく天文同好会）
▽対象 市内の小・中学生＝10人（先着順）
※親子や団体での参加も可。小学校2年生以下は保護者同伴。
▽参加料 無料
▽持ち物 筆記用具、防寒具、デジタルカメラ（持っている人のみ）
📍10月16日までに、はがき、ファクス、またはEメールで、中央公民館（〒036・8356、下白銀町19の4、弘前文化センター内、☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

イクメン講座Ⅱ

～おもちゃを直して いっぱい遊ぼう♪～
家でできる、ラジコンやぬいぐるみなどの直し方を紹介します。
▽とき 10月18日（日） 午後6時～8時
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階工作実習室
▽講師 小山内忍さん（日本おもちゃ病院協会認定講師）
▽対象 おおむね18歳以上の市民＝10人（先着順、家族での参加も可）

▽参加料 無料
▽持ち物 修理したいおもちゃ、工具箱
▽その他 託児（有料）を希望する人は事前に予約を。
※弘前文化センター駐車場は1時間を超える则有料になります。
📍10月17日までに、中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

体験・フォークダンスのタベ

▽とき 10月24日（土） 午後6時半～9時
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階大会議室
▽対象 市民
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。フォークダンスのできる履物でお越しを。
📍フォークダンス協議会事務局（佐々木さん、☎ 33・6537）

弘前医療福祉大学公開講座

▽とき ①10月24日／②10月31日
※時間はいずれも午前9時半～11時半（受け付けは9時～）。
▽ところ 弘前医療福祉大学（小比内3丁目）
▽内容 ①「トピックス 最近の認知症と認知症予防についてのお話」…講師・小池妙子さん（看護学科教授）／②「吃音のはなし～周囲の理解が必要です～」…講師・小山内筆子さん（言語聴覚専攻講師）
▽受講料 無料
※事前の申し込みが必要。
📍電話またはファクスで、弘前医療福祉大学公開講座委員（☎ 27・1001、📠 27・1023）へ。

プロが教えるかんたん楽しい秋のエコクッキング教室

▽とき 10月24日（土） 午前9時半～午後0時半
▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▽内容 残り野菜でドライカレー、簡単レアチーズケーキ、ミルクティー

▽講師 福土るみ子さん（サロン・ド・胡桃）
▽参加料 無料
▽対象 小学生以上＝20人（小学生の参加は保護者同伴）
▽持ち物 エプロン、ふきん、平らな大皿、小皿、スプーン、フォーク、マグカップ、お米1人当たり0.5合
▽受け付け開始 10月6日から
※夏のエコクッキング教室に参加していない人を優先して受け付けます。
📍弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎ 36・3388、〈午前9時～午後4時〉）
※月曜日は休館日です。月曜日が祝日の場合は翌日が休館日。

プラネタリウム
[弘前文化センター]

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- …一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
- …一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影
- …わくわく☆こどもプラネを午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
- …休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】
▽テーマ お月さまとギリシャ神話
▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円
※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
【わくわく☆こどもプラネ／30分間】
▽テーマ 月に住む生き物
▽観覧料 無料
📍中央公民館（☎ 33・6561、火曜日は休み）

聞いてみよう 世界の暮らし

【あなたの「フランス」本当にホント?～あこがれのフランス文化～】
テレビ番組でも取り上げていないようなフランスの姿を紹介します。
▽とき 10月24日(土) 午後3時～4時半
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階視聴覚室
▽講師 カリン・ラフィットさん(フランス出身、翠明荘仲居)
▽定員 40人(先着順)
▽参加料 無料
☎ 10月22日までに、中央公民館(☎ 33・6561、F 33・4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)へ。

東北コンピュータ専門学校
パソコンスクール・公開講座

▽日程 ①パソコンスクール＝11月7日・21日・28日(3日で1セット)／②公開講座＝11月14日 ※いずれも午前9時半～11時半
▽ところ 東北コンピュータ専門学校(上瓦ヶ町)
▽内容 ①初心者向けのWordまたはExcel／②スマートフォン・タブレット活用術～晩秋編!オンラインショッピング～
▽対象 ①文字入力ができる高校生以上(Word＝15人、Excel＝18人、いずれも先着順)／②スマートフォンなどの基本操作ができる高校生以上＝20人(先着順) ※タブレットは用意します。
▽受講料 無料

▽申し込み方法 10月31日までに、ホームページ、電話、ファクス、Eメール(住所・氏名・電話番号・希望の講座名を記入)で、東北コンピュータ専門学校へ。
☎東北コンピュータ専門学校(☎ 32・6154、F 32・6155、E comp@tcomp.ac.jp、H http://www.tcomp.ac.jp)

シンフォニー「成年後見制度を考える会」第2回公開講座

▽とき 10月25日(日) 午後1時半～3時半
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)1階会議室
▽テーマ 不動産登記と成年後見制度Ⅱ
▽講師 山鹿高紀さん(司法書士)
▽定員 40人(先着順) ※事前に予約できます。
▽受講料 500円(当日徴収)
☎シンフォニー「成年後見制度を考える会」(鎌田さん、☎兼H 38・1829、北川さん、☎ 33・0393)

第32回おはなしと読み聞かせ講習会

▽とき 10月31日(土) 午後2時～4時
▽ところ 弘前図書館(下白銀町)2階会議室
▽講師 高嶋敬子さん
▽対象 読み聞かせのボランティア(経験不問)または職場で読み聞かせする人＝30人(先着順)
▽参加料 無料
▽持ち物 絵本1冊

☎ 10月5日から、弘前図書館(☎ 32・3794)へ。

東北女子短期大学
公開講座

▽日程と内容 11月7日、午後1時～3時／背守りから学ぶ手作りのぬくもり
▽ところ 東北女子短期大学(上瓦ヶ町)
▽対象 高校生以上＝20人
▽受講料 無料
☎ 10月7日から、ホームページ、はがき、Eメール、電話またはファクス(住所、氏名、電話番号を記入)で、東北女子短期大学公開講座係(〒036・8503、上瓦ヶ町25、☎ 32・6151、F 32・6153、E tibunken@toutan.ac.jp、H http://www.toutan.ac.jp/)へ。

日商簿記3級講習会

▽日程 10月21日・22日・27日・29日、11月4日・5日・10日・12日(いずれも午後6時～8時)
▽ところ 弘前実業高等学校(中野3丁目)3階多目的教室
▽対象 11月に日商簿記3級を受験する人で、毎回出席でき、ある程度3級の学習が進んでいる人＝30人
▽受講料 無料
☎ 10月16日の午後5時までに、電話またはEメール(住所・氏名・性別・電話番号・件名「日商3級講習会申込み」)を記入)で、弘前実業高等学校商業科(道川さん、☎ 32・7151、E doukawa-miwako@m02.asn.ed.jp)へ。

第54回弘前市子どもの祭典

市内の中学生と高校生の実行委員が、子どもの目線で、子どもたちに楽しんでもらえるプログラムを企画している年に一度の子どものためのお祭りです。
▽とき 11月3日(火・祝)、午前9時半～午後3時
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)
▽テーマ 「仲間と共に未来へジャンプ!」
▽内容 午前＝開会式、子どもの作品展示会表彰式、舞台発表(ダンス・科学実験ショーなど)／午後＝体験コ



ーナー(アートバルーンや屋台コーナーなど)、子どもの作品展示会、大抽選会、閉会式
▽入場料 無料
▽その他 当日は混雑が予想されますので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。
☎弘前市子どもの祭典実行委員会事務局(弘前文化センター内、中央公民館、☎ 33・6561、火曜日は休み)

各種無料相談会

名 称	内 容	と き	と ころ	問 い 合 せ ・ 申 込 先
行政書士 無料相談会	各種許認可・会社設立・契約書の作成・相続・遺言・成年後見などに関する相談会	10月12日(月) 午前10時半～午後2時半	ヒロロ多世代交流 室1(駅前町、3階)	青森県行政書士会中弘支部 (☎ 40・0024)
行政書士 弘前コスモス会 無料相談会	相続・遺言を中心とした相談会(事前の予約は不要)	10月13日(火) 午後1時半～3時半	ヒロロ多世代交流 室1(駅前町、3階)	ふたば行政書士事務所 (☎ 88・8781)
お金や暮らしに 関する相談会	お金の問題・遺産相続・不動産売買・税金・スーカール・DV・離婚問題・労働問題・依存症問題など(事前の予約が必要)	10月17日(土) 午前10時～午後4時	市民生活センター (駅前町、ヒロロ3 階)	消費者信用生活協同組合青森事務所 (☎フリーダイヤル 0120・102・143)
行政相談週間	市が行う道路、河川、年金、医療保険、老人福祉、窓口サービスなどの苦情や意見	10月19日～25日 午前10時～午後3時	市民生活センター (駅前町、ヒロロ3 階)	市民生活センター(☎ 33・5830)、総務省青森行政評価事務所(☎ 0570・090・110)
暮らしの困りごと 何でも相談所	登記、税金、労働、道路、年金、交通安全、多重債務、相続、隣人とのトラブルなどの相談(事前の予約が必要)	10月22日(木) 午前10時半～午後3時 予約は10月5日の午前9時から(先着10組、1組20分)。	ヒロロスクエア(駅 前町、3階)	総務省青森行政評価事務所(☎ 0570・090・110)
表示登記 無料相談会	不動産における表示に関する登記、筆界特定手続きに関する相談会(事前の予約が必要)	10月31日(土) 午前10時～午後3時半	弘前総合学習セン ター(末広4丁目) 3階研修室	青森県土地家屋調査士会会館事務局 (☎青森 017・722・3178)

各種スポーツ・体操教室

教室名	と き	と ころ	対 象 ・ 定 員	参 加 料	備 考	問 い 合 せ ・ 申 込 先
①秋の空手体験教室	10月10日・17日の午 前10時～11時	小比類巻道場 (城東北3丁目)	市民	無料		小比類巻道場弘前支部(奈良さん、☎ 26・9915)へ。
②一般初心者・中級 者水泳教室	10月15日～11月12 日の毎週木曜日、午後7 時～8時	温水プール石川 (小金崎字村元)	初心者(泳げない 市民)＝10人／ 中級者(25m泳げ る市民)＝10人	無料	応募多数の場合 は抽選で決 定。	10月8日(必着)までに、岩木B&G 海洋センター(〒036・1332、兼平字 猿沢32の11、☎ 82・5700)へ。(※1)
③初心者・中級者バ ドミントン教室	10月17日～11月7 日の毎週土曜日、午前9 時半～11時半		初心者または中級 者の女性＝30人 (先着順)	1回 200円	貸しラケット あり。 (※2)	弘前レディースバドミントン連盟(佐藤 さん、☎兼H 34・7462)
④ストレッチ体操教 室	11月2日～12月21 日の毎週月曜日、午後1 時半～2時半(11月23 日を除く)	弘前B&G海洋 センター(八幡 町1丁目) ※③は競技場、 ④・⑤は武道場	市民＝30人	無料	(※2) (※3)	10月23日(必着)までに、弘前B&G 海洋センター(〒036・8057、八幡町 1丁目9の1、☎ 33・4545)へ。(※1)
⑤脳トレ&ミニバラ ンスボール教室	11月5日～平成28年 3月31日の毎週木曜日、 午前10時～11時		市民＝40人	無料	1回だけの参 加も可。 (※2) (※3)	10月15日(必着)までに、克雪トレ ーニングセンター(〒036・8101、豊田 2丁目3の1、☎ 27・3274)へ。(※1)
⑥ヒロロでろうろ! かけっこ教室	10月23日～11月27 日の毎週水・金曜日、午 後4時半～5時半		小学校1～3年生 ＝20人	無料	(※3)	10月14日(必着)までに、河西体育セ ンター(〒036・8316、石渡1丁目 19の1、☎ 38・3200)へ。(※1)
⑦幼児体操教室(マ ット運動・ボール運 動・平均台・トラン ポピクス・鉄棒・跳 び箱)	11月10日～12月22 日の毎週火曜日、午後3 時～4時	ヒロロ(駅前町、 3階) ※⑥はイベント スペース、⑦・ ⑧は健康ホール	4歳～6歳＝15人		(※2) (※3)	10月25日(必着)までに、弘前市民体 育館(〒036・8362、五十石町7、☎ 36・2515)へ。(※1)
⑧ヒロロ健康サーク ル～みんなで体を動 かそう!～	11月10日～24日の 毎週火曜日、午前10時 半～11時50分(受け 付けは午前10時～)		40歳以上の市民＝ 25人		はがき1枚で 1人とし、応 募多数の場合 は抽選で決定。 (※2)	10月15日(必着)までに、健康づくり 推進課(〒036・8711、野田2丁目7 の1、☎ 37・3750)へ。(※1)
⑨気軽にスポーツ体 験教室(ラケットテ ニス・ソフトバレー ボール)	10月30日～12月18 日の毎週金曜日、午前 10時半～正午	金属町体育セン ター体育室	市民＝15人	無料	(※2) (※3)	10月20日(必着)までに、金属町体育 センター(〒036・8245、金属町1の9、 ☎ 87・2482)へ。(※1)
⑩脳&カラダをスッ キリ!体操教室	11月10日～12月22 日の毎週火曜日、午前 10時～11時	克雪トレレーニ ングセンター	市民＝20人	無料	(※2) (※3)	10月15日(必着)までに、克雪トレ ーニングセンター(〒036・8101、豊田 2丁目3の1、☎ 27・3274)へ。(※1)
⑪認知症予防!はつ らつ脳力アップ教室 (脳トレ・簡単な有 酸素運動)	11月4日～12月16 日の毎週水曜日、午前 10時～11時		市民＝20人			
⑫体力維持のための ストレッチ体操&筋 トレ教室	11月10日～平成28 年3月22日の毎週火曜 日、午前10時半～11 時半(12月29日、平 成28年1月5日は除く)	弘前市民体育館 フィットネスル ーム	市民＝10人	無料	(※2) (※3)	10月25日(必着)までに、弘前市民体 育館(〒036・8362、五十石町7、☎ 36・2515)へ。(※1)

※1…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話番号・教室名(⑦は希望種目)・④のみボールの有無を記入の上、各申込先まで申し込みを。
※2…室内用シューズの持参を。
※3…家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。

 その他	11月21日の午前10時から、弘前学院聖愛中学校で行います。 ☎弘前学院聖愛中学校（☎87・1411）			日納税相談日を設けています。 ▽夜間納税相談 10月19日～23日の午後5時～7時半 ▽休日納税相談 10月25日の午前9時～午後4時 ☎収納課（市役所2階、窓口205、☎40・7032、40・7033）		
弘前学院聖愛中学校 生徒募集	平成28年3月新規大学等 卒業予定者就職面談会			津軽地域障害者就職面接会		
▽募集人員 60人 ▽資格 ①平成28年3月に小学校を卒業見込みの児童／②保護者と同居していること ▽願書の受け付け 12月14日～26日（平日は午前9時～午後4時、土曜日は午前9時～午後1時） ※願書は弘前学院聖愛中学校（原ヶ平字山元）で随時交付しています。 ▽選考日程 選考日＝平成28年1月8日／合格者発表＝平成28年1月12日 ※可否の結果は、合格発表日より3日間ホームページにも掲載します。 【学校説明会】				参加企業との面談のほか、職業相談および職業適性診断を併設します。 ▽とき 10月8日（木）、午後1時半～4時（受け付けは午後0時半～） ▽ところ ホテルナクアシティ弘前（大町1丁目）3階プレミアホール ▽対象 平成28年3月卒業予定の大学等卒業予定者および大学等卒業後3年以内の人 ☎ジョブカフェあおもり（青森市安方1丁目、☎青森017・731・1311）		
セカンドライフステップ アップセミナー・個別相談会				若年者と女性のための 資格取得支援事業		
▽とき 10月18日（日）午後2時～5時 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町） ▽内容 年金、健康保険・雇用保険の基礎知識について／健康でいきいき働くために／年金や健康に関する個別相談会 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 ☎青森県経営者協会（木村さん、☎青森017・734・2531）				求職中の若年者および女性を対象とした介護職員初任者研修、パソコン（初級）、調剤薬局事務、日商簿記の講習会を開催します。 ▽ところ 介護職員初任者研修、日商簿記＝J M T C弘前教室（外崎4丁目）／調剤薬局事務＝ニチイ学館（表町）／パソコン（初級）＝ソフトキャンパス（土手町） ▽対象 ①および②に該当する人 ①弘前市に住所を有し、失業中で求職中の女性または40歳未満の男性 ②現在、雇用保険受給中か、ハローワークに登録して、求職活動をしている人 ▽定員 各科目10人（先着順） ▽受講料 無料（テキスト代などは		
★観察会 10月10日（土）、午後7時～9時…ジャコビニ彗星起源の流星群と白鳥座の二重星の観察 ▽ところ 星と森のロマントピア（水木在家字桜井） ▽入館料 高校生以上＝200円／4歳～中学生＝100円／3歳以下、市民は無料。 ▽通常開館時間 午後1時～10時（最終入館は午後9時半） ※事前の申し込みは不要。防寒具の持参を。 ☎星と森のロマントピア天文台（☎84・2233、月曜日は休館〈月曜日が祝日の場合は次の平日が休館〉）				古雑誌を無料で提供します 不要になった雑誌を無料で提供します。来館の際は、持ち帰り用の袋などを持参してください。 ▽とき 10月31日（土）、午前9時半～ ▽ところ 弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室 ▽冊数 1人5冊まで（先着順） ▽雑誌名 歴史読本、オレンジページ、サライ、山と溪谷、おひさま、趣味の園芸など約1,200冊 ☎弘前図書館（☎32・3794）		
国勢調査の回答のお願い 【インターネットで回答した人へ】 10月1日時点で、世帯員の異動など回答内容に変更のある人は、10月20日までに、ホームページ（http://www.e-kokusei.go.jp/）から修正してください。 【調査表（紙）で回答する人へ】 調査員から受け取った調査表に記入の上、10月7日までに提出してください。 ☎国勢調査弘前市実施本部（ひろさき未来戦略研究センター内、☎37・3530）				法人の設立・異動の届出をお忘れなく 市内に法人を設立・設置した場合や名称・住所等が変更となった場合、解散・清算した場合は、市および県にそれぞれ届出が必要です（一部法人を除く）。 ※届出用紙は市や県のホームページからダウンロードできます。詳細については、お問い合わせください。 ☎市民税課諸税係（☎35・1117）または中南地域県民局県税部課税第一課（☎32・1131、内線378）		
ねたきり高齢者などへの 訪問歯科 弘前歯科医師会所属の歯科医師が、ねたきり高齢者や身体障がい者等の自宅などを訪問して、歯科診療や口腔（こうくう）衛生の指導を行っています。 ▽診療内容など 診療、口腔ケア・リハビリ／口腔の健康に関する啓発／その他口腔の健康増進など ▽費用 ①治療費など／②歯科医師の交通費（自宅から遠い歯科医師の往診を受けた場合に掛かる場合あり） ※詳しくは問い合わせを。 ☎弘前歯科医師会（☎27・8778）				弘前市インバウンド 推進協議会誘客事業費補助金 弘前市インバウンド推進協議会では、当市の外国人観光客の増加を図るため、観光関連事業者が行う外国人観光客の誘客事業に要する経費の一部を補助します。 ▽補助対象 次の①～⑤のいずれかに該当する者 ①文化教養施設、レジャー施設その他観光またはレクリエーションに関する施設を営業している事業者／②ホテル、旅館等宿泊が可能な施設を営業している事業者／③観光客向けに郷土料理等を提供する飲食業を営業している事業者／④鉄道、バス、		

有 料 広 告

有 料 広 告

有 料 広 告

有 料 広 告

10月の催し

ブランデュー弘前FC サポーターズクラブ会員募集

弘前からJリーグを目指すサッカーチーム「ブランデュー弘前FC」では、サポーターズクラブの会員を募集しています。

特典満載のサポーターズクラブに入会して、ブランデュー弘前FCを熱く応援しましょう。

▽**カテゴリーと年会費** レギュラー＝3,000円／U-18（18歳以下対象）＝1,000円／プレミアム＝3万円

▽**会員特典** 会員証発行／オリジナルグッズの進呈／会員限定マガジンの無料送付／ホームゲーム来場数に応じてレアグッズを進呈／サポートショップでの優待など

▽**申し込み方法** ブランデュー弘前FC公式ホームページから申し込みを。

☎ブランデュー弘前FC事務局（☎35・2012、平日の午前9時～午後6時、http://www.blancdieu-hirosaki.com/supporter_top.php）

ペットは責任を持って 管理しましょう

最近、ペットの管理に対する苦情や相談が多く寄せられています。

ペットを飼育している人は、次のことを守り、適正に管理するようお願いします。

- フンは必ず持ち帰る
- 他人の庭や建物を汚させない
- 庭木や鉢植え、車などを傷付けさせない
- 放し飼いは絶対にしない
- 無駄吠えをさせない

○においが発生しないよう飼育場所を清潔にする

○カラスが来ないように食べ残しのエサは片付ける

☎環境管理課環境保全係（☎40・7035）

弘前城本丸石垣の写る 古写真を探しています

市では、弘前城本丸石垣修理の参考とするため、幕末から大正時代にかけて撮影された石垣の写真を探しています。修理のための貴重な資料となりますので、少しでも石垣の写り込んだ写真をお持ちの場合は、ぜひ情報をお寄せください。

☎公園緑地課（☎33・8739）

木造住宅耐震に関するお知らせ

【木造住宅耐震診断支援事業】

市では、住宅の耐震化を促進するため、市が専門知識を有する耐震診断員を派遣し、耐震診断を行います。▽**対象住宅** 市内にある、①～④の要件すべてに該当する住宅

①昭和56年5月31日以前に建築されたもの／②一戸建ての専用住宅または併用住宅（延べ面積の2分の1以上を住宅の用に供し、かつそのほかの用途に供する部分の床面積が50㎡以下であるものに限る）で地上階数が2以下のもの／③一般構法（在来軸組構法）または伝統的構法によって建築された木造住宅であること／④現在、居住している住宅であること

▽**対象者** 対象住宅の所有者

▽**診断費用** 申込者負担として、1戸あたり8,000円（延べ面積が200㎡以下の場合）

※200㎡を超える場合は400㎡を

上限に、申込者負担の増額で対応します。

▽**募集戸数** 9戸（先着順）

【**木造住宅耐震改修促進事業補助金**】市では、住宅の耐震化を促進するため、耐震改修工事に要する経費の一部を補助します。

▽**対象住宅** 上記の木造住宅耐震診断支援事業の対象住宅①～③に該当する住宅で、市内にある、次の①および②に該当するする住宅

①耐震診断により倒壊する可能性があるものと診断されたもの（過去に耐震診断を行った住宅を含む）／②耐震診断以降、増改築されていないもの▽**対象者** 次の①および②の要件すべてに該当する者

①市内に住宅を所有し、かつ、当該住宅に現に居住する者（所有者の親族を含む）／②平成26～27年度まで市税等の滞納がない者

▽**対象工事** ①耐震技術者（青森県木造住宅耐震診断員名簿に記載された者）が耐震改修計画を作成し、かつ、工事監理を行う工事／②住宅全体の上部構造評点が1.0以上となる工事／③市内の施工業者等が行う工事

※補助金の交付決定前に着手した工事は除きます。ほかにも条件がありますので、申請を希望する人は申請書類を準備する前にお問い合わせください。

▽**補助金額** 補助対象経費に34.5%を乗じて得た額または90万円のいずれか少ない額

▽**募集戸数** 1戸（先着順）

～**共通事項**～

▽**募集期限** 11月30日

※申込書は市ホームページに掲載しているほか、建築指導課（市役所5階、窓口551）で配布しています。

☎建築指導課（☎40・7053）

教えて！たか丸くんクイズの答え

答えは③のHirosaki castle（ヒロサキキャッスル）だよ。castleは英語で“城”という意味だよ。パンフレットや看板にもHirosaki castleと書いているものもあるから、探してみるのもおもしろいかも！

※質問は12ページに掲載。



「学園都市ひろさき 高等教育機関コンソーシアム」

加盟校の学園祭

学園祭の季節です。各大学とも趣向を凝らした催しを用意していますので、皆さんぜひご来場ください。

弘前大学

▽とき 10月16日～18日

▽ところ 弘前大学文京町キャンパス

▽テーマ 「SHOUT」

▽内容 「知の創造」（各学部等の特徴的な研究を分かりやすく紹介）…

【**人文学部**】特別展「文理融合の考古学」、「成田コレクション」特別公開、地域未来創生センター活動成果公開／【**教育学部**】メキシコ・オアハカの手工芸・観光・言語学習に関する展示／【**医学研究科**】最新の医療・医学について（1.薬剤、2.呼吸器）／【**保健学研究科**】市民公開講座／【**医学部附属病院**】市民公開講座「スポーツ傷害とその対策」／【**農学生命科学部**】公開講座／【**北日本新エネルギー研究所・食料科学研究所**】（食料＋新エネ）×青森県

―→／各種展示・模擬店、よさこい弘大、花火ほか

☎弘前大学総務部総務課（☎39・3007）／学務部学生課（☎39・3112、<http://www.hirodaisai.com/2015/>）

※弘前市のブース…17日・18日の午前10時～午後4時に、青森県と連携し、「街ナカゼミ」や「学生シェアハウス」の県事業について、PR等を行います。

☎弘前大学総務部総務課（☎39・3007）／学務部学生課（☎39・3112、<http://www.hirodaisai.com/2015/>）

※弘前市のブース…17日・18日の午前10時～午後4時に、青森県と連携し、「街ナカゼミ」や「学生シェアハウス」の県事業について、PR等を行います。

弘前学院大学

▽とき 10月11日・12日

▽ところ 弘前学院大学（稔町）内

▽テーマ 「Grand Sum」（集大成）

▽内容 11日…芸人ライブ、吹奏楽部演奏、女装コンテスト、カラオケ予選、模擬店各種／12日…学生バンドライブ、カラオケ決勝大会、ハンドベルコンサート、ビンゴ大会、じゃんけん大会、花火、模擬店各種

☎弘前学院大学学生課（☎34・

5211、<http://www.hirogaku-u.ac.jp/>）

東北女子大学

▽とき 10月17日・18日

▽ところ 東北女子大学清原キャンパス（清原1丁目）

▽テーマ 「向日葵～つながる絆 広がる笑顔～」

▽内容 ①学科展示…【**家政・健康栄養学科**】時間栄養学と被服についての発表や裂織などの作品展示、食育体験コーナー、バッグや巾着の販売、軽食など／【**児童学科**】「それいけ！愛と勇気のあふれる国へ」をテーマにした大型展示や各実習に関する学びの発表、授業での制作物の展示、絵本の読み聞かせやパネルシアターの実演など ②各部・団体によるステージ発表・展示 ③特別企画（後夜祭）…ゲスト・津軽三味線奏者 夢弦会 木村瑞紀（18日の午後6時半頃～）

☎東北女子大学学生課（☎33・2289、<http://www.tojo.ac.jp/>）

※学園祭期間中、オープンキャンパス・進学相談会も行います。

東北女子短期大学・ 東北栄養専門学校・ 東北コンピュータ専門学校

▽とき 10月17日・18日

▽ところ 東北女子短期大学上瓦ケ町キャンパス

▽テーマ 「color～光り輝く個性～」

▽内容 ①短大各科と専門学校の展示…【**短大生活科**】「ひろさきの魅力再発見☆」をテーマに弘前の魅力を展示します。／【**短大保育科**】「ちびっこわくわく 東短の森！」をテーマにアトラクションや写真撮影のコーナーが楽しめます。【**栄養専門学校**】「平均寿命を伸ばそう！」をテーマに朝食や、糖尿病、体操（ロコモ）などを扱います。／【**コンピュータ専門学校**】テーマ「東コンプロジェクトマッピング」 ②文化庁展示 ③ステージ発表（日本舞踊、和太鼓、箏曲、三味線、演劇、軽音楽） ④特別企画「つながる音

楽の輪」～弘前市吹奏楽団を招いて～

☎東北女子短期大学学生課（☎32・6151、<http://www.toutan.ac.jp/>）

※学園祭期間中に進学相談会も行います。

弘前医療福祉大学・ 弘前医療福祉大学短期大学部

▽とき 10月17日（土）

午前10時～午後3時

▽ところ 弘前医療福祉大学・弘前医療福祉大学短期大学部（小比内3丁目）内

▽テーマ 「Always smile」

▽内容 各学科・専攻（看護・作業療法学・言語聴覚学・介護福祉・食育福祉・救急救命）の紹介と体験コーナー、模擬店、ステージ発表、レストラン、おもちゃの広場、ふれあいミニ動物園、巨大アップルパイなど

☎弘前医療福祉大学学生課（三上さん、☎27・1001、<http://www.hirosakiuhw.jp/>）

放送大学青森学習センター

▽とき 10月17日（土）

午後1時半～3時

▽ところ 放送大学青森学習センター（文京町、コラボ弘大7階）

▽テーマ 「倉又所長公開講演会」

▽演題 「日本の物理学の歩み―明治維新からノーベル賞まで―」

☎放送大学青森学習センター（☎38・0500、<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>）

今月の市税などの納期

納期限 11月2日

固定資産税 第3期
国民健康保険料 第4期
介護保険料 第4期
後期高齢者医療保険料 第4期

- ☆今月は第4日曜日が納税相談日です。
- ☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。
- ☆納期限を過ぎると督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

もっ②♡弘前！！

学生企画コーナー

地域密着！ビジネス合宿！

こんにちは、ひろ♡レポです。だんだんと風が冷たくなり、一段と秋らしさを感じるようになりました。秋といえば、食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋などいろいろありますが、今年は青森県の良さを「考える」秋にしませんか？今回、ひろ♡レポでは、8月24日から27日まで黒石市板留温泉郷で開催された青森県の地域資源を使ったビジネスを考える「考エル動キダスプロジェクト」へ参加してきました！



「考エル動キダスプロジェクト」とは、「青森県の地域資源を活かした」ビジネスを考えるという青森県庁が主催したプロジェクトの一つです。

参加者の条件は、「地域のことで何か気になる・こうしたら楽しそう」というアイデアがある大学生でした。このプロジェクトは「知る」「体験する」「考える」「伝える」の4部構成で企画され、考えるだけでなく、シャワートレッキング（川遊び）や黒石市名産こけしの絵付け体験などの「体験」をした上で、ビジネスについて考えるという内容でした。

参加した16人の大学生が【A班「観光」、B班「イベント」、C班「メディア」】の3つのグループに分かれて3泊4日朝も夜もなく作業をし続け、最終日は考えたビジネスを参加者全員の前で発表しました。

ひろ♡レポメンバーはそれぞれの班に分かれ、参加者として活動しました。今回はC班の提案について紹介します。



C班（メディア班）提案事業を Pick up!



C班では、『津軽男子と巡る青森の旅「津軽写真恋路」』という事業を考えました。ターゲットは、カメラ女子（カメラで写真を撮る女子）です。青森の名所と津軽男子（津軽の良さを良く知るイケメンナビゲーター）の写真を好きなだけ撮ってもらい、その写真を使ったビジネスを考えています。



後日、「津軽写真恋路」を考えた木村さんに参加動機や感想を伺いました。

←弘前大学人文学部3年 木村慎之介さん【C班】

みなさん、「メディア」という単語から連想するものは何ですか？テレビ、新聞、インターネットなどが代表的なものですね。C班では初めに『メディア＝電子パネル』と捉えました。しかし、話し合いを進めていくうちに、「人はメディアに成り得る」ということに気づき、『メディア＝人』と捉え直しました。津軽男子がカメラ女子に津軽の良さを伝えていく、またそのカメラ女子が友人・知人に津軽の良さを伝えていく、このように人から人へ情報を伝えていくこそがこれからのメディアで重視されてくると考えました。

就職活動に活かせる経験を積みみたいという思いから、今回のプロジェクトに参加しました。サークルのイベントなどを考えることとは異なり、実現可能性など、さまざまな制約がある中で、人を納得させるような企画を考えることや、納得させるための伝え方を学びました。その中で、漠然と考えるのではなく、逆転の発想をしたり、1つのキーワードから新たなものを連想することで、自分のアイデアの整理の仕方を学ぶことができました。

編集後記

全グループのプレゼン発表後、サプライズのような形で、私たちが考えた『地域資源を活用したビジネス』が具体化されることを知らされました。今回はA班「観光」とC班「メディア」の2グループが企画を実行することが決定しました。考えたことが実際に企画として動きだし、また、それに学生である私たちが携わることはめったにない機会です。このようなすばらしいプロジェクトのこれからに期待して、ひろ♡レポでは、今回学生が考えたビジネスが実現するまでの過程を今後お伝えする予定です。ご期待ください！！

ひろ♡レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大生グループです。問い合わせやご意見・ご感想はEメール（hiro.repo@gmail.com）で。Facebook（http://www.facebook.com/hiro.reporters）、Twitter（@HiroRepo）もやっています！興味のある人はどうぞ（^*）

Health Information



健康の掲示板

弘前市保健センター（野田2丁目） ☎ 37・3750



母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。★は対象者に健康診査票を送付します。

名 称	と き	対象・定員	申込先
	内 容		
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診	
	1歳6か月児	10月28日・29日／ 受付＝午後0時半～1時半	平成26年4月生まれ
	3歳児	10月7日・8日／ 受付＝午後0時半～1時半	平成24年3月生まれ
	1歳児歯科	10月21日・22日／ 受付＝午後0時半～1時	平成26年10月生まれ
	2歳児歯科★	対象＝平成25年4月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診	
離乳食教室	10月30日（金）、午後1時～2時半／ 受付＝正午～午後0時50分	平成27年5月生まれ	10月5日～29日に、弘前市保健センターへ。
	離乳食講話・グループレッスン／ミニ講話（親子のふれあい、はじめての歯みがき）／身長・体重測定／育児相談 ※歯の相談希望者で歯ブラシを持っている場合は持参を。		



検 診

市の各種検診は、年度内に1回受診できます。

名称	会場	とき	対象・定員	問い合わせ・申込先
		内 容	料 金	
セ ッ ト 検 診	医師会健診センター	通年 10 月 13 日～3 月 11 日 ※女性限定日は問い合わせを。	40 歳以上の市民（職場で受診できる人を除く） ※定員になり次第締切。	弘前市医師会健診センター検診課（☎フリーダイヤル 0120・050・489、平日…午前 9 時～午後 4 時〈正午～午後 1 時を除く〉）へ。
		胃・肺・大腸がん検診（50 歳以上は前立腺がん検診も受診可〈別途 500 円〉）	1,900 円（市の国保加入者は 950 円、70 歳以上の人は無料）	
複 合 健 診	ヒロコ	10 月 17 日、11 月 7 日・21 日	40 歳以上の市民（職場で受診できる人を除く） ※特定健診および後期高齢者健診とがん検診セットの場合のみ受診可。定員になり次第締切。	受診希望日の 1 週間前までに、健康づくり推進課（弘前市保健センター内、土・日曜日、祝日を除く午前 8 時半～午後 5 時）へ。 ※複合健診は、申込人数が 10 人に達しない場合、受診日の変更をお願いすることがあります。
		特定健診・後期高齢者健診（無料）／胃・肺・大腸がん検診（50 歳以上は前立腺がん検診も受診可〈別途 500 円〉）	1,900 円（市の国保加入者は 950 円、70 歳以上の人は無料）	
女 性 の 健 康 診 査	医師会健診センター	10 月 13 日・21 日・29 日、11 月 4 日・10 日 ※ 10 月 29 日は託児あり（乳幼児 10 人まで）。10 月 21 日、11 月 4 日は女性限定。	18 歳～ 39 歳の主婦や自営業の女性（職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人などを除く） ※定員になり次第締切。	
		血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など	800 円	
巡回子宮がん乳がん検診		子宮がん・乳がん検診は、市内各所へ巡回するバスで受診できます。詳細は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、健康づくり推進課へお問い合わせください（対象者には個人通知）。		
医療機関での検診		胃・大腸・前立腺・子宮・乳がん検診、骨密度検診、結核検診は、医療機関でも受診できます。直接、「市の検診」と伝えて問い合わせを。詳細は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、健康づくり推進課へお問い合わせください。なお、乳がん検診は、国の指針に基づき対象年齢を見直しし、対象は 40 歳以上の人です。		



定期予防接種

【麻しん風しん混合・2種混合・B C G・日本脳炎・不活化ポリオ・4種混合・ヒブ・小児肺炎球菌・水痘・子宮頸がん予防ワクチン】

通年接種です。接種年齢から外れると有料になりますので、ご注意ください。接種を受ける際は、あらかじめ指定医療機関に確認の上、母子健康手帳と予診票を持参してください。なお、子宮頸がん予防ワクチンの接種については、現在、積極的に勧めていませんが、接種を希望する場合は、有効性とリスクを理解した上で接種してください。最新の情報は県庁ホームページ（https://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/hpv_vaccine_sasihikae.html）でご確認ください。

対象者で予診票を持っていない人には弘前市保健センターで配布しています。

【高齢者肺炎球菌ワクチン】

▽実施期間 平成28年3月31日まで

▽対象 平成28年3月31日までに65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人／本年度60歳から64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいのある人および免疫機能に障がいがある人で、身体障害者手帳1級程度の障がいのある人
※すでに23価肺炎球菌ワクチンの接種を受けた人は対象外。

▽費用 5,000円（自己負担）

※生活保護受給者は無料。

【小児インフルエンザワクチン】

未就学児を対象に、インフルエンザ予防接種の2回接種のうち、1回分の接種費用を助成します。対象者には助成券を送付しますが、再発行はしませんので、接種時まで大切に保管してください。

▽実施期間 10月1日～平成28年1月31日

※予防接種の際は助成券と母子手帳を必ず医療機関に持参してください。



胃がん予防のための
ピロリ菌除菌啓発市民公開
医療セミナー in 弘前

胃がんとピロリ菌との関連性、ピロリ菌についての正しい理解のため、現在、市で実施している胃がんリスク検診の意義も踏まえて、セミナーを開催します。

▽とき 10月24日（土）、午後1時半～3時（開場は午後1時）

▽ところ 弘前市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）

▽内容 基調講演「弘前市での胃がんリスク検診」…講師・沢田美彦さん（沢田内科医院院長）／特別講演「ピロリ菌除菌による胃がん予防」…講師・浅香正博さん（北海道大学大学院医学研究科がん予防内科学講座特任教授）／座長・福田眞作さん（弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座教授）

▽定員 250人（先着順）

▽参加料 無料

▽申し込み方法 はがきかファクスまたはEメール（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入）で、陸奥新報社「市民公開医療セミナー係」（〒036・8356、下白銀町2の1、F 32・3138、E iry@mutusinpo.co.jp）へ。

※申し込みは1枚につき2人まで。

▽陸奥新報社営業局広告部「市民公開医療セミナー係」（☎34・3111）

市民公開講座

弘前地区在宅医療支援センターそよかぜでは、在宅医療の普及・啓発のため、市民公開講座を開催します。

▽とき 10月24日（土）、午後3時～4時半（開場は午後2時半）

▽ところ 土手町コミュニケーションプラザ1階多目的ホール

▽演題 「認知症とどう向き合う？～安心して地域で暮らすために知っておきたいこと～」

▽講師 東谷康夫さん（認知症の人と家族の会）、須藤武行さん（すとうクリニック院長）、弘前警察署員

▽参加料 無料

▽弘前地区在宅医療支援センターそよかぜ（境さん、☎32・2371）

お父さんと作る
親子クッキング教室

▽とき 10月25日（日）
午前10時半～午後1時

▽ところ ヒロロ（駅前町）3階健康ホール

▽内容 大豆のチリコンカン、水菜のカリカリサラダ、大根ときゅうりのレモン和え、フルーツサラダ

▽対象 市内に在住する小学生以上の児童とその父＝6組（先着順）

▽参加料 無料

▽持ち物 エプロン、バンダナ、はし

▽10月6日から、電話で弘前市保健センター（☎37・3750）へ。

家庭でできる看護ケア教室

弘前大学医学部附属病院看護部では、市民の健康の維持・向上を目指し、家庭でできる看護ケアについて当院の専門領域で活躍する看護師がお話します。

日ごろからできるからだの準備について学んでみませんか？

▽とき 10月28日（水）
午後1時半～4時

▽ところ 弘前大学医学部附属病院看護部研修室（本町）

▽内容 「手術前オリエンテーショ

ンとトレーニング」、「はじめの一步お口からのサインを見つけよう～お口の手入れは大切です～」

▽定員 30人（先着順）

▽参加料 無料

※病院駐車場は有料です。

▽10月16日までに、弘前大学医学部附属病院総合患者支援センター（木村さん、☎39・5337〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時〉）へ。

休日在宅当番

▽診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科		
10/4	関医院中津軽診療所（賀田1）	☎82・3006
11	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37・2070
18	伊東内科・小児科クリニック（元長町）	☎32・0630
25	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377

耳鼻咽喉科・眼科		
10/4	成田眼科クリニック（森町）	☎35・5155
18	さとう耳鼻咽喉科医院（田園4）	☎27・8733

歯 科		
10/4	毛内歯科医院（田園4）	☎29・2332
11	梅原歯科医院（土手町）	☎32・7330
12	清歯科医院（青山5）	☎37・8020
18	松山歯科医院（富田3）	☎33・2020
25	浜の町歯科クリニック（浜の町東3）	☎37・3566

※外科は10月から、弘前市急患診療所（野田2丁目）で休日診療を開始します。

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。

弘前市急患診療所で
外科の休日診療を開始します！

外科診療が新たに
加わったよ！



夜間・休日診療を受ける前に

1 夜間・休日診療は、通常の診療時間外に急病になり緊急処置が必要な患者のために、実施しています。急病以外は、できるだけ「通常の診療時間内」に受診しましょう。

2 まずは、普段の体調や病歴などを把握しているかかりつけの医師に相談しましょう。

3 夜間の急な子どもの病気などで対応に困った時は「こども救急電話相談」に連絡しましょう。緊急受診の目安や家庭での看護の仕方などについて、看護師が的確なアドバイスをしてくれます。
▽相談受付時間 午後7時～午前8時
▽電話番号 # 8000（ダイヤル回線電話、公衆電話からは ☎青森 017・722・1152）

▽問い合わせ先 健康づくり推進課（☎37・3750）

10月は「がん検診受診率50%達成」に向けた集中月間です！
年1回はがん検診を受けましょう

がんは、全国の死因の第1位となっています。当市においても平成25年に2,269人が亡くなり、そのうち31.1%の人ががんで亡くなっています。

また、当市のがん検診受診率は胃がん15.8%、大腸がん24.0%、肺がん10.0%（平成24年度地域保健・健康増進報告より）と目標にはほど遠い状況です。

がんは、早期に発見し、治療することで治る確率が高くなります。そのためには、定期的ながん検診を受ける

ことが大切です。

自費で受診すると1つの検診につき、数千円～1万円程度かかりますが、市の検診で受診すると以下の料金で受けることができますので、職場で受ける機会のない人は、受診しましょう。

検診が受けられる場所や日程などは25ページの「検診」の表をご覧ください。

▽問い合わせ・申込先 健康づくり推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）

●市のがん検診内容と料金

検診名	内 容	料 金	対象年齢
胃がん検診	胃部エックス線検査（バリウムを飲みます）	1,000円	40歳以上の人
肺がん検診	胸部エックス線検査	400円	
大腸がん検診	便潜血反応検査（便を2日分採ります）	500円	
前立腺がん検診	血液検査（PSA値測定）	500円	50歳以上の男性
子宮がん検診	子宮頸部の細胞をブラシで採取します	700円	20歳以上で本年度偶数歳になる人
乳がん検診	医師による視触診、乳房X線（マンモグラフィー）※年齢によって方法が異なります。	700円	40歳以上で本年度偶数歳になる人

※平成28年3月31日までに対象年齢に達する人が受診できます（職場で受診できる人を除く）。

※市の国保被保険者は半額。

※生活保護受給世帯の人、住民税非課税世帯の人（世帯全員が非課税）は無料。

10月の各種健康相談

市民を対象に開催しています。希望する人は事前に電話で申し込みを。

名 称	内 容	保健センター	ヒロロ健康エリア	受付時間	問い合わせ・申込先
健康相談 禁煙相談	生活習慣病の予防や健診結果、禁煙など、健康や栄養について保健師や栄養士が無料で相談に応じています。	19日	9日・14日・25日	午前9時～11時（予約制）	弘前市保健センター（37・3750）へ。
こころの健康相談	本人や家族の心の悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています（無料）。	5日・26日		午前9時～午後3時（予約制）	
今先生の健康相談	弘前大学名誉教授の今充さん（医学博士）のボランティアによる無料健康相談を開催します。		17日	午後1時～4時（予約制）	健康広場（35・0157）へ。

今月のテーマ 「結婚」

読者のひろばは皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

結婚式の「あどあねこ」

4～5歳のころ、2人の叔父が相次いで結婚した。この時私は「あどあねこ」を務めた。赤い振袖を着せられて、仲人の後についてお嫁さんを迎えに行き、宴席では仲人のそばに座った。「あどあねこ」の習慣

は弘前周辺のものなのか、いつころまであったのか、何十年もの昔を振り返って思う。外国の教会での結婚式で長いウェディングドレスの裾を小さな子どもが持っているのを見るが、あれは外国の「あどあねこ」だろうな。(森岡淳子さん)

結婚と人生

自分の希望としては、結婚は30歳ころにと思っていた。それまではたくさん遊んで好きなことをしてと思っていましたが、21歳のときに結婚をしてしまいました。家族や周りの人がことを進め、結納が終わったのも知りませんでした。アレ～と思う間もなく子ども3人を育て、社会人になる前に主人が亡くなり、長男も次男も助けてくれました。今は孫と遊ぶ今日このごろです。私

の場合は早く結婚して良かったと思います。元気なときにたくさん孫と遊べるから…。(古山和子さん)

結婚とは

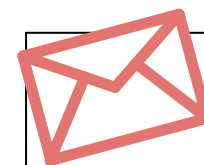
親貧乏、子金持ち、孫こじきという昔のことわざもありますが、現在の時代では考えられない。昭和時代も今でも結婚式は変わりなく「めでたい」行事です。夫婦が協力して人生を築くのが結婚です。人生の長い道のりには嵐もあれば風の日もあり、楽しい日ばかりが結婚ではありませんが、結婚は最大の道。好きな人があれば結ばれ、社会のためにも貢献してください。

意欲、気力、体力、総力で頑張れば楽しい道は開けます。これからを担う人として期待します。(岡田喜光さん)

幸福の結婚

50年もよく仲良く暮らせるねと息子によく言われますが、愛犬の次に主人が大好きです。私の結婚の条件ただ2つ。ユーモアのあることと、動物が大好きなこと。その2つだけで次から次へと起きる不幸を笑って暮らせました。

退社して15年、毎日一緒でも楽しくて飽きません。俺の人生の最大の失敗はお前と結婚したこと。生まれ変わったら美人のやせた人と。私は生まれ変わったら結婚せず独身で。そういう2人は愛犬を前に冗談を言っては笑う毎日。障がいを持つ娘も、失業して結婚もない息子も、悪いことをしないのでいいの。長い結婚生活をムスツと暮らしたくないだけ。笑って暮らしたいのです。(加藤和子さん)



11月1日号の投稿募集

どしどし
応募を!

◎読者のひろばお便りテーマ

「恥」

…仕事で失敗して恥をかいたことや、大勢の前で恥ずかしい思いをした経験など、「恥」にまつわるエピソードをお寄せください。身近で起きた出来事など、テーマ以外でも構いません。

◎川柳のお題「親」

…お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。

▼応募方法 次の事項を記入し、10月8日(必着)までに、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。

①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号

②お便りタイトル・エピソードなど(200字程度)または川柳(1人一句まで)

※なお、応募多数の場合は、採用されない場合もあります。

■問い合わせ・応募先 広聴広報課(〒036・8551、上白銀町1の1、市役所3階、窓口308、☎35・1194、ファクス35・0080、Eメール kouhou@city.hirosaki.lg.jp)



Smile
通信

10月生まれ



こだて いくと
小館 郁斗くん
H26.10.23生(館野2)



あべ はると
阿部 晴翔くん
H26.10.10生(富田町)



はらだ りんか
原田 琳香ちゃん
H26.10.28生(青山3)



ふじた つむぎ
藤田 紬ちゃん
H26.10.1生(浜の町東5)



おさない みづき
小山内 美月ちゃん
H26.10.28生(八幡町1)



ふなみず るか
船水 瑠華ちゃん
H26.10.31生(青山4)



なかざわ あおい
中澤 葵くん
H26.10.19生(小島崎1)



たどおか あかり
田戸岡 明空ちゃん
H26.10.5生(袋町)



かわむら そうすけ
川村 壮佑くん
H26.10.7生(浜の町東2)



ふじもと まゆ
藤本 真結ちゃん
H26.10.28生(土堂)



かけはた しんいち
掛端 伸一くん
H26.10.1生(野田1)



ひぐち かお
樋口 花桜ちゃん
H26.10.3生(末広2)



つしま はるあみ
對馬 遥臣くん
H26.10.23生(中別所)



かわむら こたろう
川村 虎太郎くん
H26.10.22生(和泉1)



たむら ゆめ
田村 結芽ちゃん
H26.10.22生(大原2)



ますた とうま
増田 統真くん
H26.10.18生(青山1)



Happy Birthday to you!



かさい ゆい
笠井 優衣ちゃん
H26.10.31生(十面沢)



ひろた みお
廣田 美音ちゃん
H26.10.3生(鳥井野)



なりた こうが
成田 琉雅くん
H26.10.1生(高杉)



かまた こうめ
鎌田 倅芽ちゃん
H26.10.18生(堅田3)



さきき りお
神 琉緒くん
H26.10.17生(堅田5)

11月生まれ 写真募集中!

1歳の記念に写真を
掲載してみませんか。

★対象 平成27年11月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
★掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日・住所(町名まで)
★応募方法 ①子どもの写真1枚(プリント・データのどちらか)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・性別、住所、保護者氏名、電話番号を記入したものを添えて、10月8日(必着)までに、郵送、持参またはEメールでご応募ください。
★問い合わせ・応募先 広聴広報課(〒036・8551、上白銀町1の1、市役所3階、窓口308、☎35・1194、Eメール kouhou@city.hirosaki.lg.jp)

道徳の時間
呉勝浩著、講談社



伏見に住む鳴川市で、「生物の時間を始めます」「体育の時間を始めます」と書かれたメッセージが置かれる連続イタズラ事件が発生。地元陶芸家が死亡し、そこにあった落書きは…。

スクラップ・アンド・ビルド
羽田圭介著、文藝春秋



「早う死にたか」毎日のようにぼやく祖父の願いをかなえてあげようと、ともに暮らす孫の健斗は、ある計画を思いつく。閉塞感の中に可笑しみ漂う、新しい家族小説。第153回芥川賞を受賞。

熱血教師カオルちゃん
新堂冬樹著、角川春樹事務所



都立高校教師として1年生の担任をすることになった、一文字カオル。教師の理想像をめざし、情熱と信念で突き進むカオルは、「金八先生」のような立派な教師になれるのか？

NEW BOOKS COMING UP

弘前図書館近着図書紹介

農家が教える手づくり加工・保存の知恵と技
農村漁村文化協会



干し野菜・ドライフルーツ、ドレッシング、漬物、ジャム、惣菜・燻製…。農家の保存食や加工食品のつくり方を、その暮らしと併せてまとめる。小さな加工に向く道具も紹介。

りゅうじんさまは歯がいたい
関屋敏隆作・絵、ポプラ社



医者になった、かっぱの伝助がふるさとに戻ると、日照りつづきで川がなくなっていた。竜神様が病気になったのかもしれないと思った伝助は、秘薬を持って、会いに行くことに…。

弘前図書館 DATA

▽開館時間 平日…午前9時半～午後7時／土・日曜日、祝日…午前9時半～午後5時
▽ところ 下白銀町（追手門広場内）
▽休館日 毎月第3木曜日（祝日の場合は翌日に振替）、年末年始、蔵書点検期間
※10月の休館日は15日です。
☎32・3794

月曜日も開館しています

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

腰曲がり増々秋空高くなる
秋の声聞いて忘れたあの猛暑
今年こそ食より恋の秋となれ
タオルケットを肩までかける秋の朝
お隣りもうちも今夜は焼き秋刀魚
小魚が恐竜になる秋の雲
晴れと雨ランデブーする秋の空
向日葵からバトン引き継ぐ秋茜
あと戻りしても採らせる毒きのこ
あれやこれ報告持って秋彼岸
人生も実りの秋で日々感謝
仲秋に平和な世にと願う民
恒例の鈴虫列車秋はこぶ
山の端の夕暮れ時の墨絵かな
秋の月すだく虫の音にひとり酒
ブランコに舞い散る枯れ葉のせて秋
一面にすすきなびさし秋の風
いつの間に忍び寄る様にアキアカネ
秋風に尾花ゆられて冬近し
一雨につるべ落としの秋来る
頭垂れ出来秋つげる稲穂たち
案山子路客姿競えて世相見せ

藤代 藤子
豊田 昭二
南風 恵美子
中山 三毛
長尾 美津子
関 柳人
吉川 ひとし
工藤 京子
リーノ
福士 長五郎
柳 夢
田中 ハル子
一戸 一彦
豊田 むつ
兼子 智恵子
ワンキラ
くろがたき
鈴木 英二郎
格 和代
濱名 薫

今月のお題「秋」

さらっと一句・川柳

選・広聴広報課

栄養たっぷりごはんレシピ しらすごはん

弘前市食生活改善推進委員会

材料（4人分）

米……………2合
A 酒……………大さじ2
みりん……………大さじ1
しょう油……………小さじ2
スキムミルク……………大さじ2
チーズ……………20g
枝豆（むき身）……………60g
人参……………30g（2cmくらい）
ちりめんじゃこ……………20g

- ①米は洗ってザルにあげて30分以上おく。
- ②人参はイチヨウ切り、チーズは5mm角に切る。ちりめんじゃこの塩分を落とすために、熱湯をかけ湯通しする。
- ③スキムミルクとAの調味料をよく混ぜ合わせる。
- ④炊飯器に①の米と③を入れ、水を米の分量の目盛りまで加えてから、枝豆、人参、ちりめんじゃこを入れて炊く。
炊き上がった後、チーズを加え全体に混ぜて出来上がり。



ポイント！

●ごはんは、エネルギー補給として欠かせない主食です。チーズやちりめんじゃこ、スキムミルクなどたんぱく質とカルシウムの多い食品をプラスして、炊飯器1つで簡単にできる、栄養たっぷりの炊き込みごはんです。

■1人分の栄養量：エネルギー／342kcal、タンパク質／12.2g、カルシウム／86mg、食塩相当量／0.8g

編集後記

▶友人から電子ピアノを譲ってもらいました。小学生のころにピアノを習っていましたが、当時は滑らかに弾くことができた曲も、今となっては思うように指が動きません。譜面を読むスピードも遅くなり、相当な練習量が必要なようです。使われることのないただのインテリアと化さないように心掛けたいです。（大）
▶弘前公園で行われた地切式取材しました。天守が天守台から切り離される瞬間を見ようと、多くの市民や観光客が訪れており、曳屋（ひきや）への関心の高さがうかがわれました。多くの人に支えられながら、少しずつ移動を続ける弘前城天守。無事に曳屋工事が終わることを願っています。（柿）

たか丸くんが「ゆるキャラグランプリ2015」で奮闘中！

8月17日から行われている、ゆるキャラの人気投票「ゆるキャラグランプリ2015」に当市のマスコットキャラクター「たか丸くん」が昨年に引き続きエントリーし、全国1,727以上のゆるキャラたちを相手に奮闘中です。

ランキング上位に食い込み、全国の人たちに「弘前」をもっと知ってもらうため、皆さんからの「1日1票」の応援をよろしくお願いします。
▽投票期限 11月16日（月）
▽投票方法 「ゆるキャラグランプリ」オフィシャルウェブサイトから投票

①パソコン・スマートフォン…初回投票時に、投票ID（メールアドレス）とパスワード（任意）の登録が必要。2回目以降は投票ID・パスワード

の入力のみで投票できます。
②携帯電話…投票ID・パスワード登録の必要がなく、ワンクリックで投票できます。
■問い合わせ先 観光政策課（☎35・1128）

1日1票
投票してね♡



2015 津軽の 食と産業まつり

◆とき **10月16日(金)~18日(日)**
午前9時半~午後5時

◆ところ **主会場=克雪トレーニングセンター**
(豊田2丁目、運動公園内)

津軽の食と産業まつりは、弘前市や津軽地域の産業・歴史・文化をよりいっそう振興させることを目的に、消費の中心をなす「食」と地元根付いた「産業」を紹介するイベントです。

地元生産品や生活関連商品、住宅機器、農産物の販売のほか、楽しいイベントも盛りだくさん。津軽の「食」と「産業」を、楽しみ、味わい、学んでみませんか。

※「津軽の食と産業まつり」は、今年も『弘前りんご博覧会』の一環として行われます。

■問い合わせ先 津軽の食と産業まつり実行委員会 (☎ 33・4111)

※会期中は、まつり実行委員会本部 (☎ 26・4880) へ。

物販・企業 PR コーナー

食品、雑貨、生活用品などの販売・PR。



弘前アップルパイ 食べ比べコーナー

「アップルパイレーツ・オブ・カリビアン」と称し、市内の菓子店が作るアップルパイの食べ比べイベントを開催します。



友好都市 物産コーナー

友好都市の北海道斜里町と群馬県太田市の海産物・農産物などの特産品を紹介、販売します。



ひろさき健康増進 コーナー

ひろさき健康増進リーダー会などの協力による、体組成測定や血圧測定など健康を促すコーナーです。



屋外屋台村

エントランス広場に、ラーメン・そば、肉料理、海産物・農産物販売コーナーなどを設けます。



ステージ イベント

保育園児による演奏・演技、小学生によるブラスバンド演奏、フラダンス、そば打ち体験、和菓子作り体験、風船パフォーマンス、よさこいなど。

青函圏周遊博 ぐっとくる旅PR

平成28年度の北海道新幹線開業に向け、広域観光連携を進めている、青森・弘前・八戸・函館の4市のPRを行います。

弘前マイスターPRコーナー

当市の産業全般に携わるすぐれた技術者「弘前マイスター」を紹介します。

献血コーナー

会期中、エントランス広場に献血バスが来ます。献血は命を支えるボランティアです。皆さんのご協力をお願いします。

「将来の夢」コンクール作品展示

市内小学校5年生による「将来の夢」を題材にした絵と作文を展示。

お楽しみ抽選会

お買い上げ500円ごとにお買い物抽選補助券を1枚差し上げます(2枚で1回抽選)。1等「ペア1泊2日宿泊券」など、賞品を多数用意しています(空くじなし)。



お楽しみ抽選券
付き!!

無料シャトルバス運行

会期中、弘前駅と会場を結ぶ無料シャトルバスが運行されます。当日は混雑が予想されますので、ぜひこちらのバスをご利用ください。



※弘前駅城東口に臨時無料駐車場を用意しています(台数に限りがあります)。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

